

第2回県政インターネットモニターアンケート集計結果
静岡県の文化財に関するアンケート
美術館の認知度・魅力について
県内世界遺産に関するアンケート
静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」に関するアンケート

※グラフの中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

※各回答項目の割合(%)は、端数処理の関係上(小数第二位を四捨五入)、
合計が100%にならない場合がある。

○静岡県の文化財に関するアンケート

静岡県では、県内各地の多彩な文化財を県民総がかりで守り、誰もが親しみながら、未来につなぐために、文化財の保存・活用に関する指導や補助、人材育成の研修会、静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」を中心とした情報発信、10～11月の文化財イベントの開催を促進して広報する「ふじのくに文化財オータムフェア」などの取組を推進しています。今後の取組の参考にするため、皆様の率直なご意見をお聞かせください。

○美術館の認知度・魅力について

県立美術館は令和8年度(2026年度)に開館40周年を迎えます。皆様が望んでいることを把握し、来館者増加に向けて美術館の魅力を高めていくために、率直なご意見をお聞かせください。

○県内世界遺産に関するアンケート

静岡県では、県内2つの世界遺産である「富士山」と「韮山反射炉」について、その価値を保全し、後世へ継承するための取組を実施しています。今後の取組の参考にするため、皆様の関心度合いについて率直な御意見をお聞かせください。

○静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」に関するアンケート

静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」は、ICTを活用し、県民の「いつでも」「誰でも」「どこでも」生涯にわたって学び続ける意欲を高めるため、行政機関・NPO・企業・大学等との連携により、生涯学習講座・イベント等の情報を収集し、一元的に提供しています。

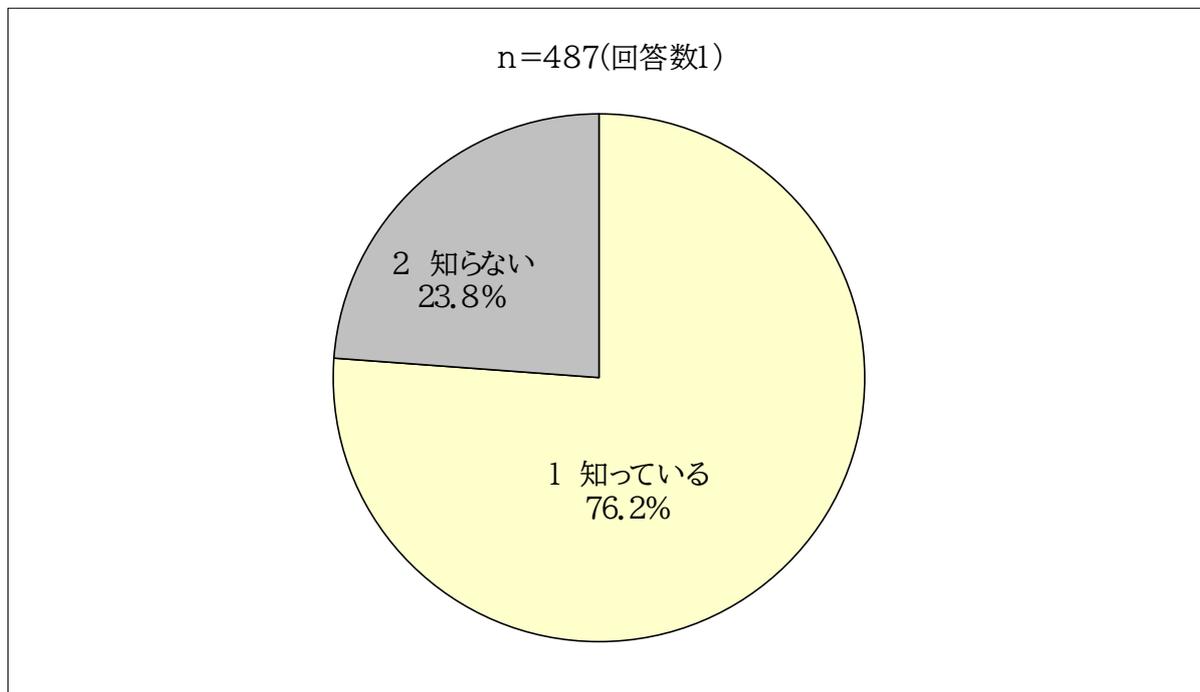
本システムの今後の運営にあたって、「よりよいシステムにするため」皆様の御意見をお伺いし、誰もが生涯を通じて、学びたい時に学ぶことができる環境づくりの参考としたいので、回答への御協力をお願いします。

回答者数：487人（回答率：87.2%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	207	42.5%
	女性	278	57.1%
	その他	2	0.4%
年代	10代	11	2.3%
	20代	40	8.2%
	30代	44	9.0%
	40代	88	18.1%
	50代	130	26.7%
	60代	97	19.9%
	70代	58	11.9%
	80代	19	3.9%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	4	0.8%
	東部	151	31.0%
	中部	172	35.3%
	西部	159	32.6%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	34	7.0%
	会社員	149	30.6%
	公務員	18	3.7%
	パート・内職従事者	95	19.5%
	学生	38	7.8%
	無職	130	26.7%
	その他	23	4.7%

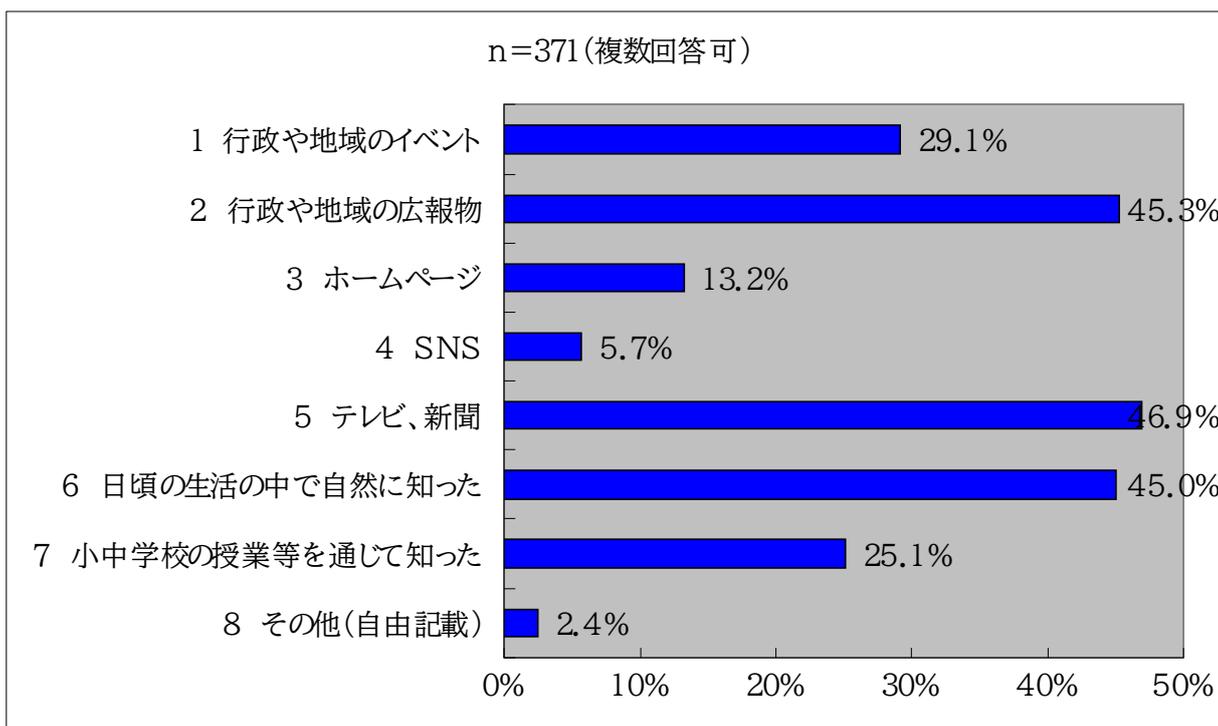
○ 静岡県の文化財に関するアンケート

問1 あなたは静岡県内にある文化財*を知っていますか。(回答数は1つ)

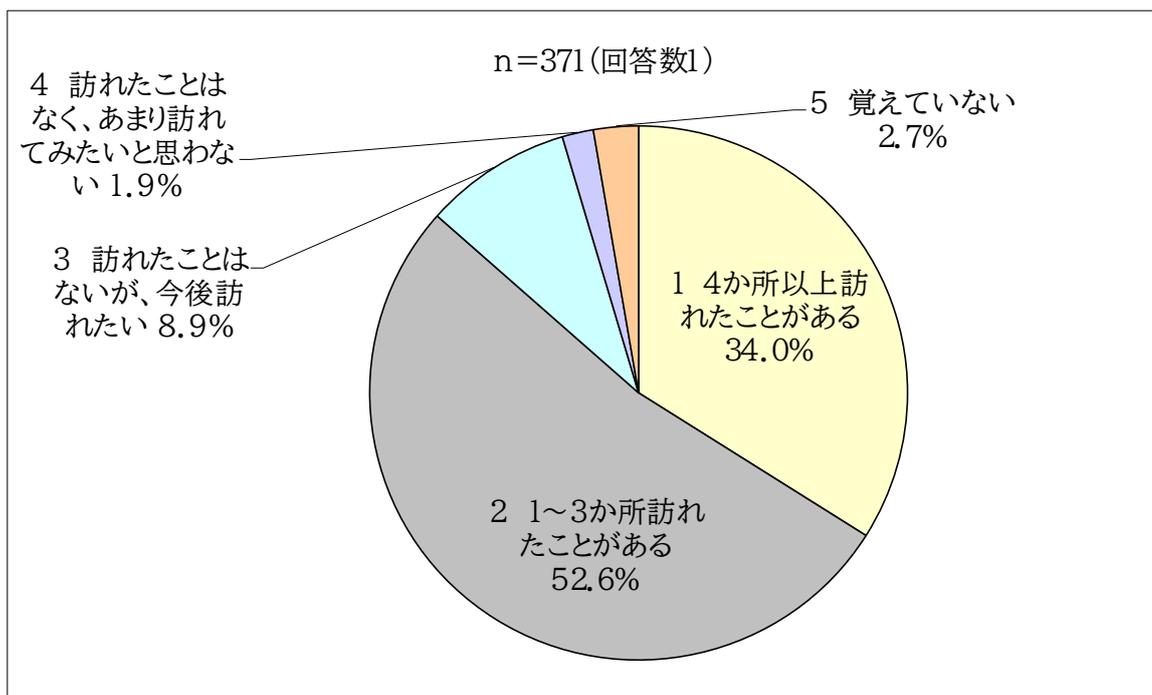
(*文化財とは我が国や地域の歴史・文化の正しい理解に欠かすことができない建造物や民俗芸能、遺跡などを指します。)



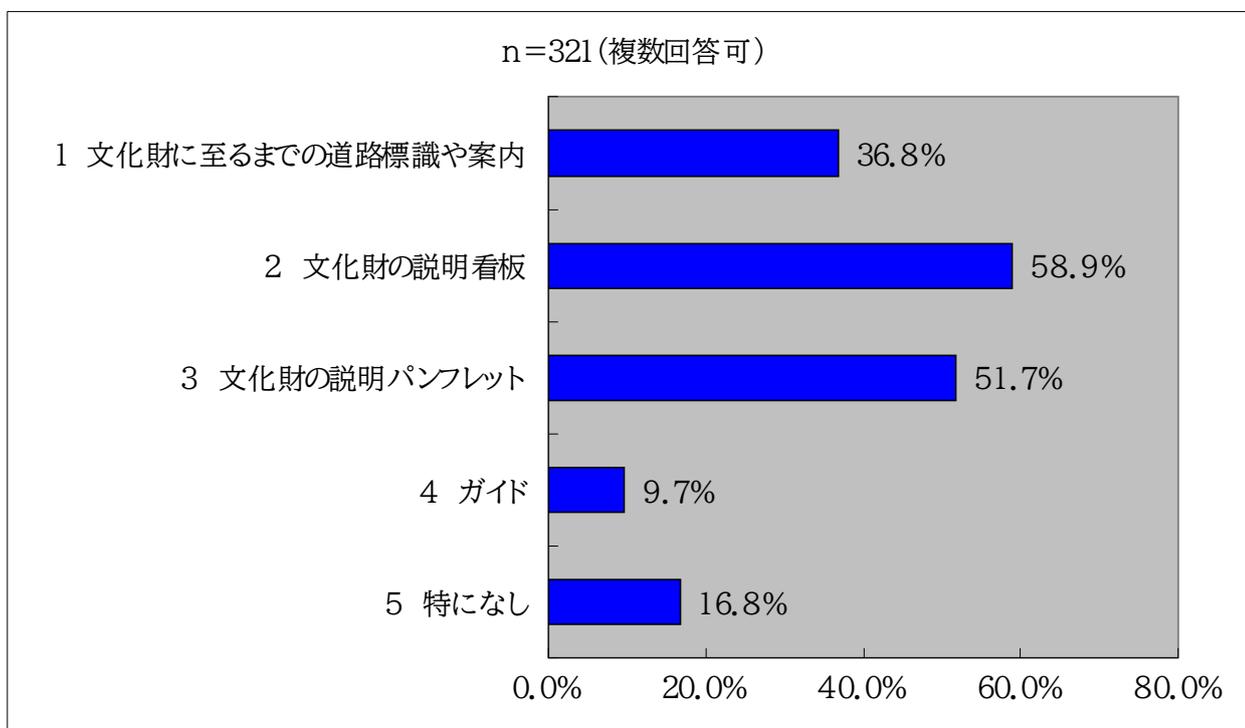
問1-2 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、どこでその文化財を知りましたか(複数回答可)



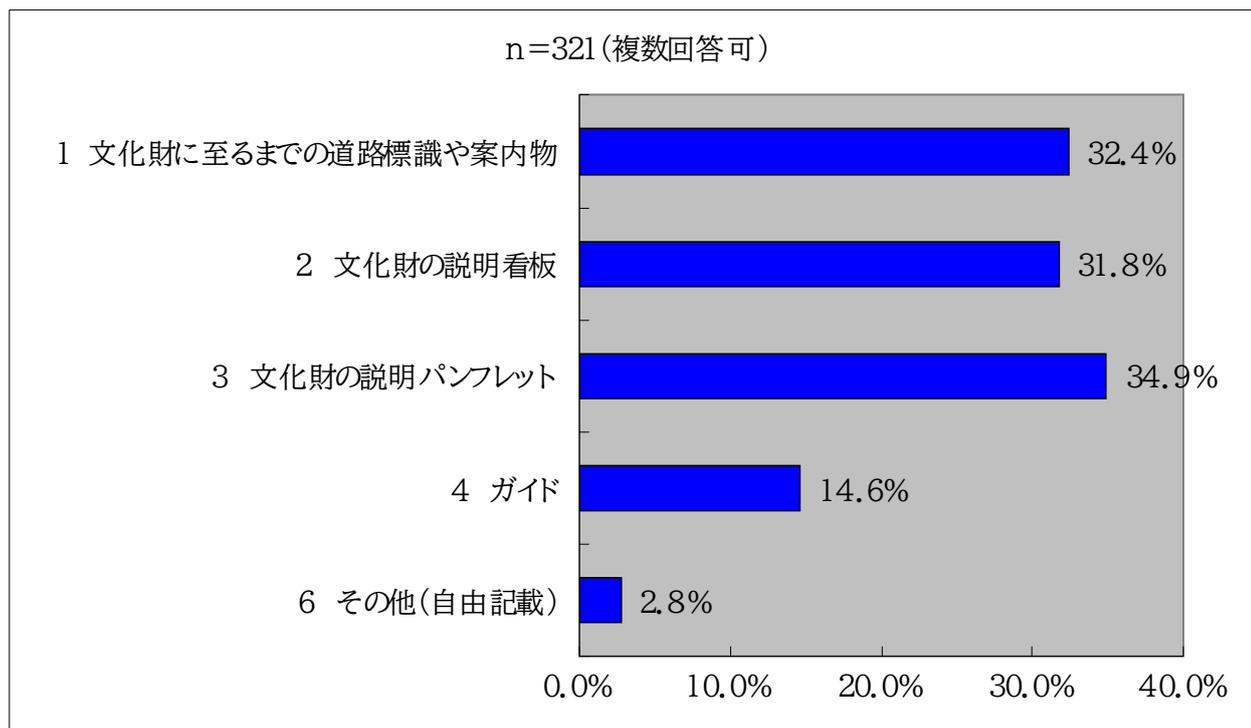
問1-3 問1で選択肢1を選択された方に伺います。あなたは、静岡県の文化財を訪れたことがありますか(回答数は1つ)



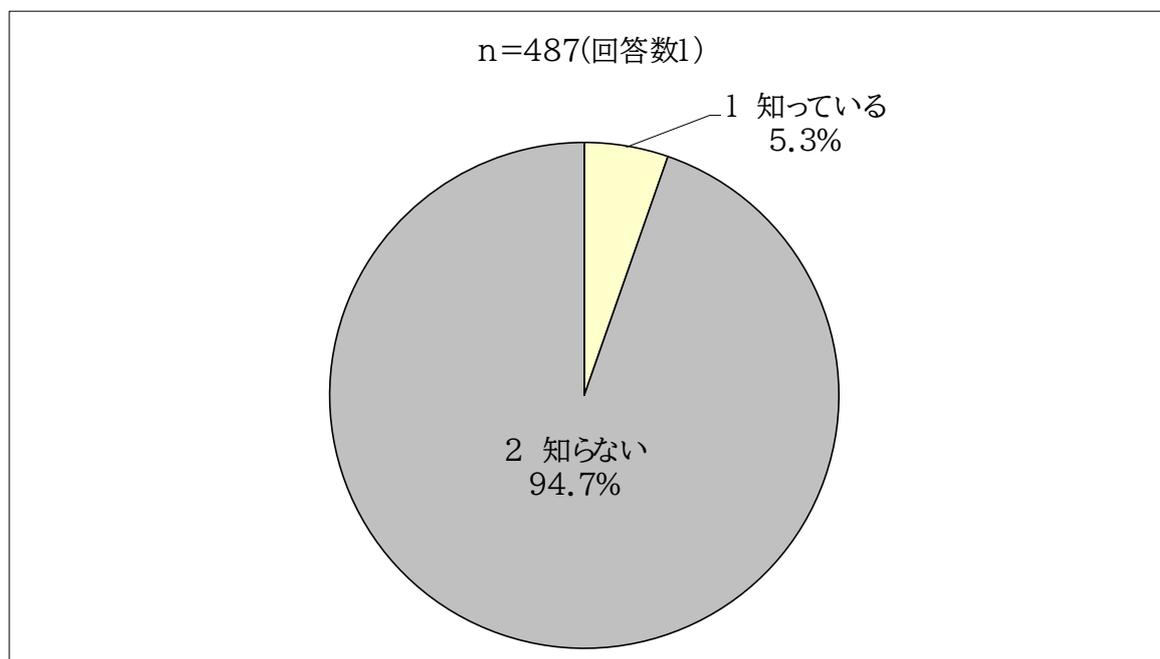
問1-3-2 問1-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。訪れた際に用意されていて良かったと感じたものはありますか(複数回答可)



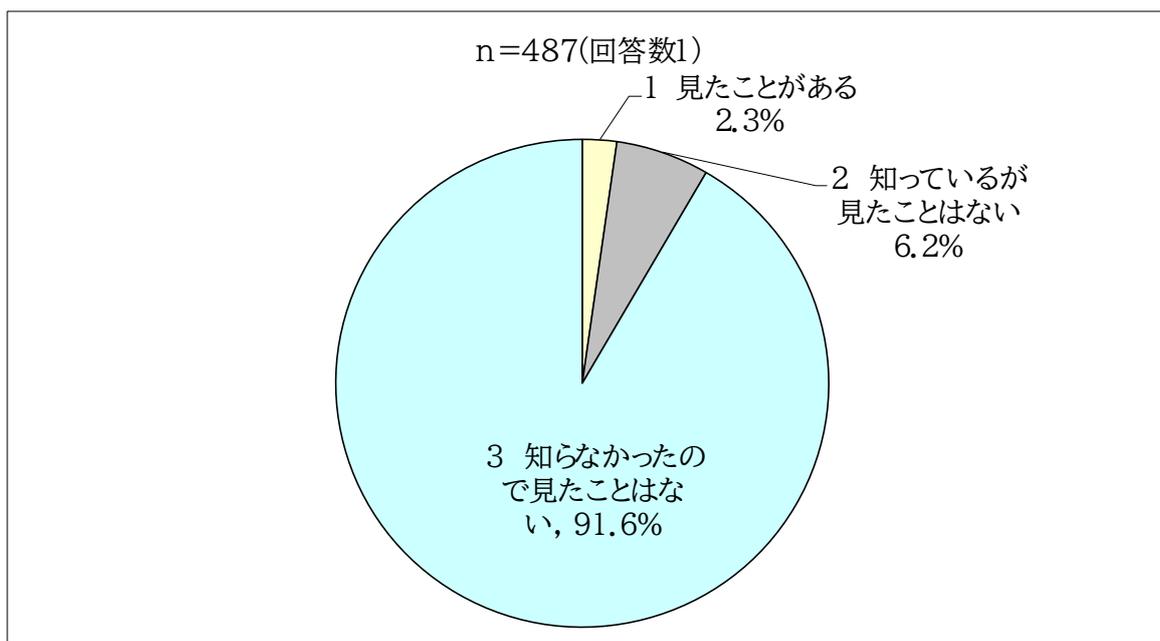
問1-3-3 問1-3で選択肢1または2を選択された方に伺います。訪れた際に用意されていた方が良かったと感じたものはありますか(複数回答可)



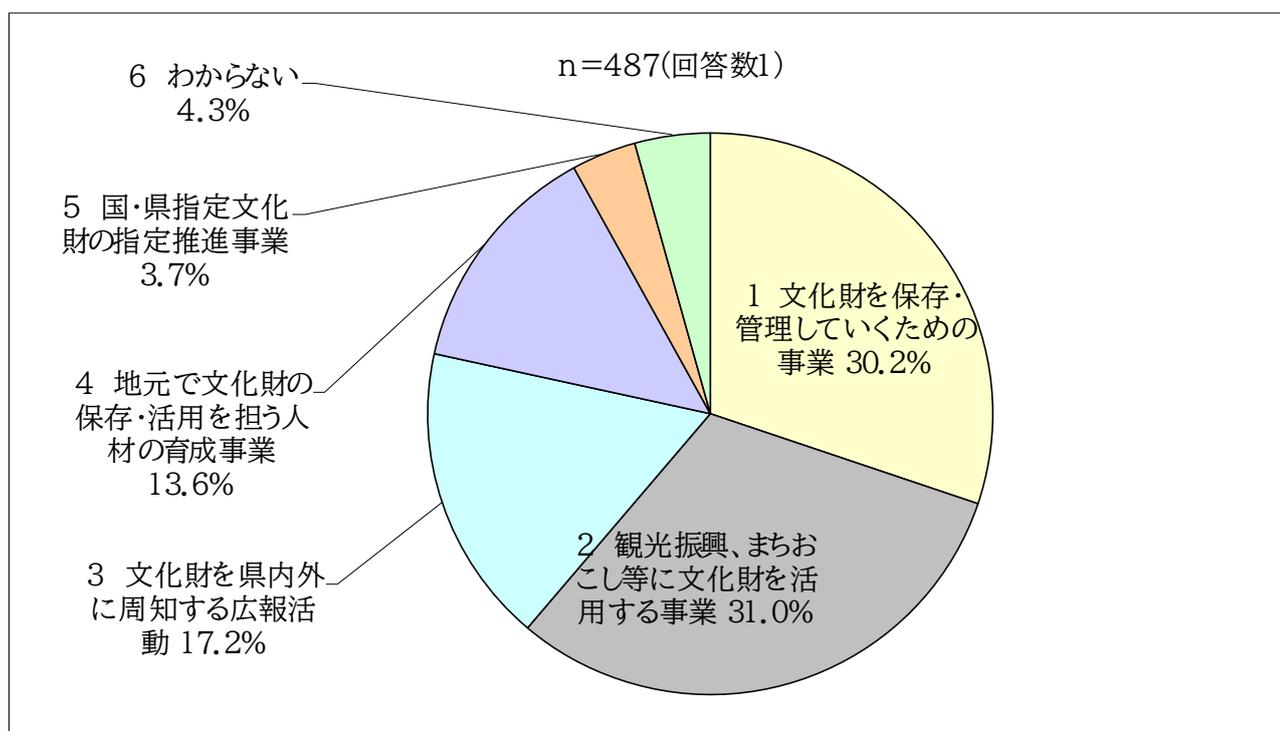
問2 あなたは「ふじのくに文化財オータムフェア」を知っていますか(回答数は1つ)



問3 県では、令和6年度に静岡県文化財ポータルサイト「レガシズ」を立ち上げ、県内の文化財情報のWEB発信を推進していますが、あなたは「レガシズ」を見たことがありますか（回答数は1つ）



問4 文化財を後世に継承していくために、県はどのような施策をするのが一番良いと思いますか。（回答数は1つ）

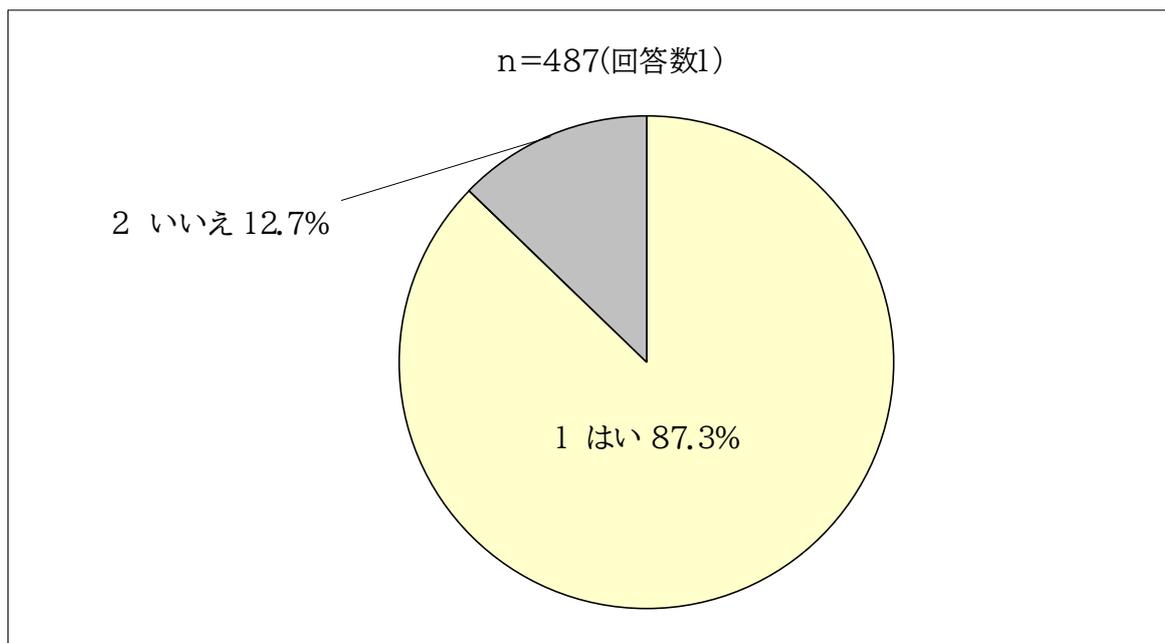


問5 今後の県の文化財の保存・活用施策に関して、御意見や御提案等がありましたら、御自由に御記入ください。（500字以内）

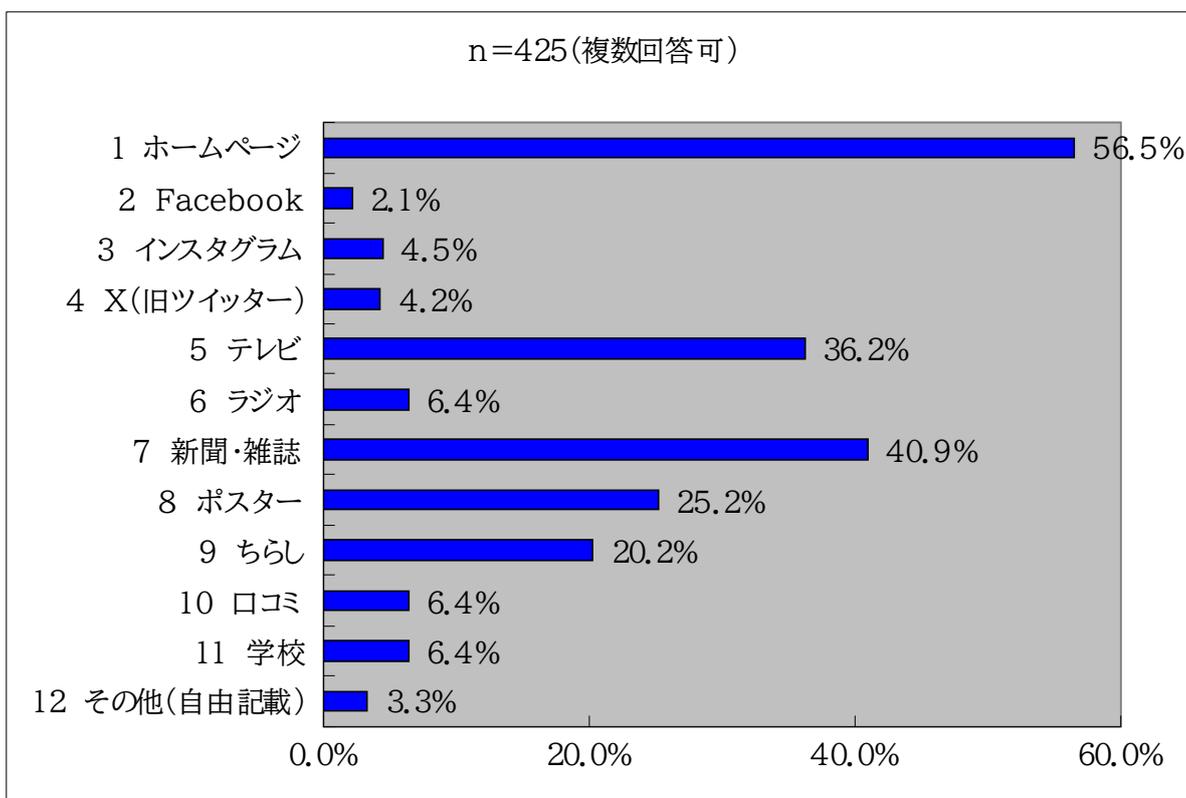
担当課 スポーツ・文化観光部文化局文化財課
電話番号 054-221-2554
FAX 054-250-2784
メール bunkazai@pref.shizuoka.lg.jp

○美術館の認知度・魅力について

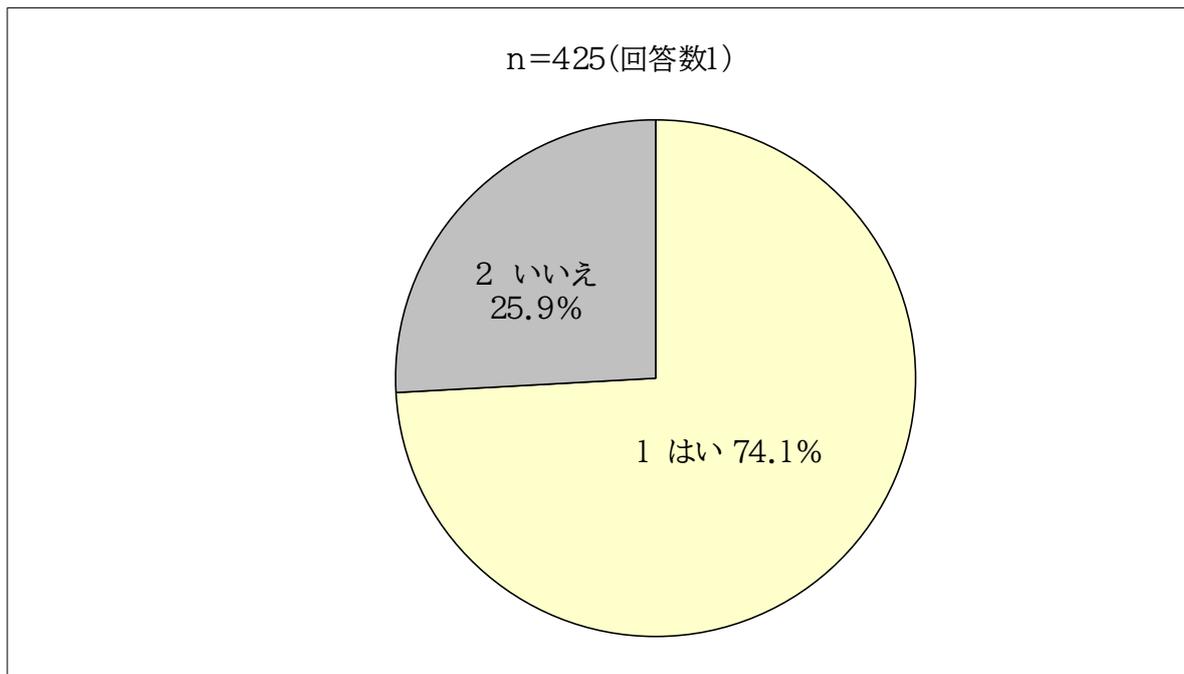
問1 静岡市駿河区にある県立美術館を知っていますか。(回答数は1つ)



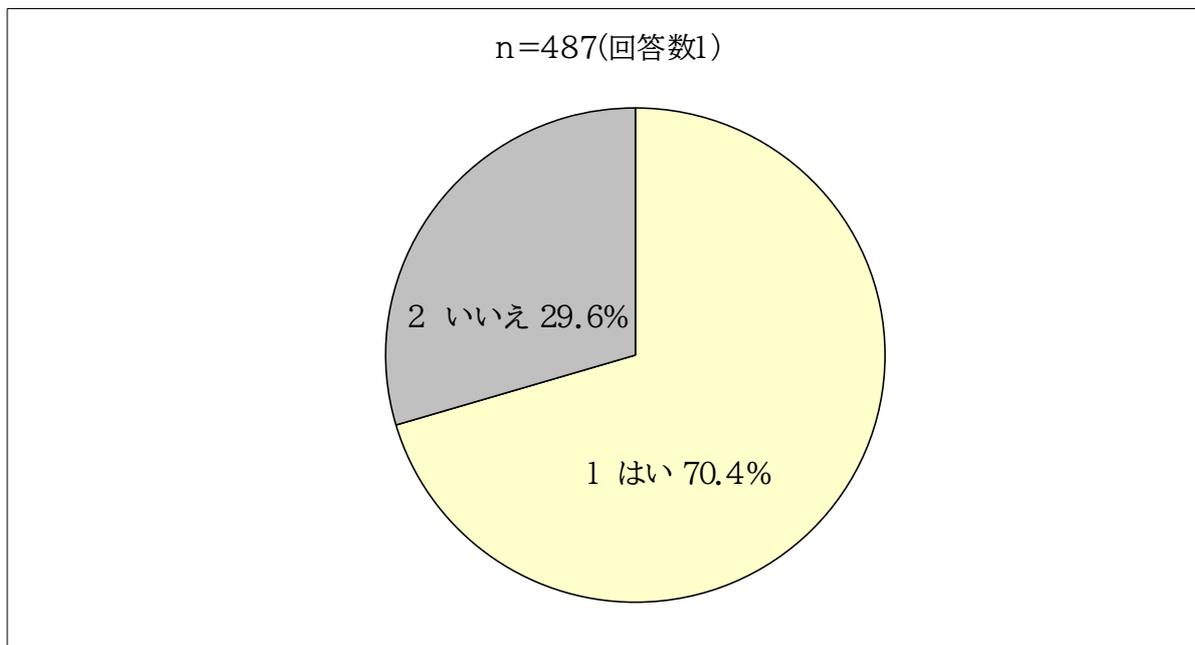
問1-2 問1で「はい」を選択した方に伺います。美術館に関する情報の入手方法を教えてください(複数回答可)



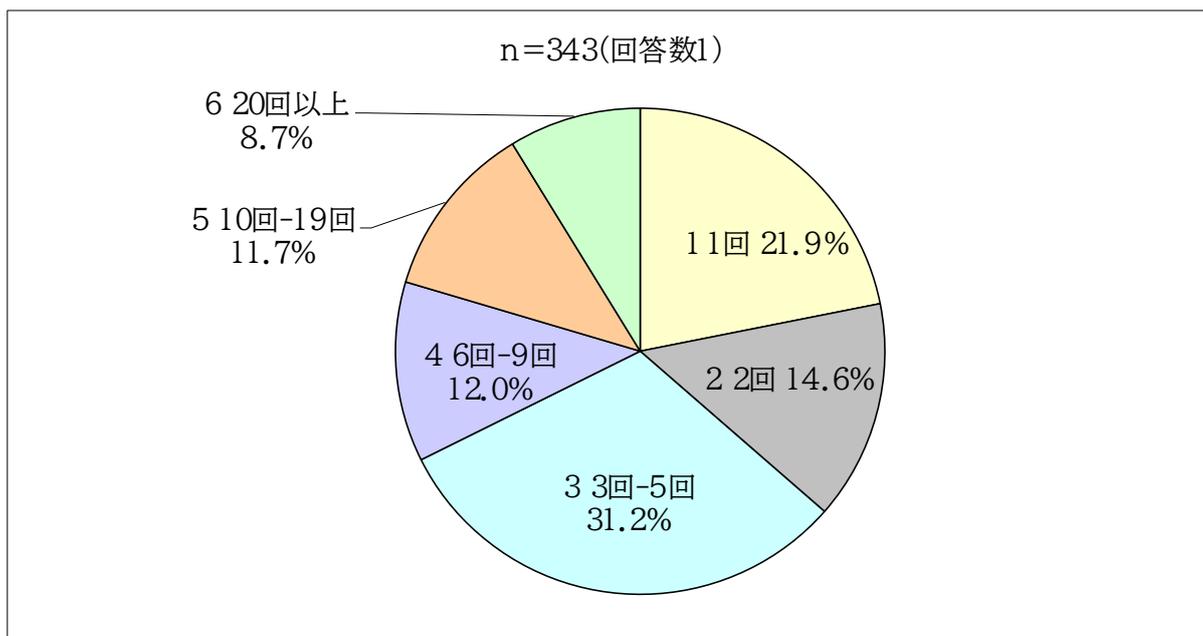
問1-3 問1で「はい」を選択した方に伺います。県立美術館にはロダン館があり、世界でも屈指のロダンコレクションを持っていることを知っていますか。(回答数は1つ)



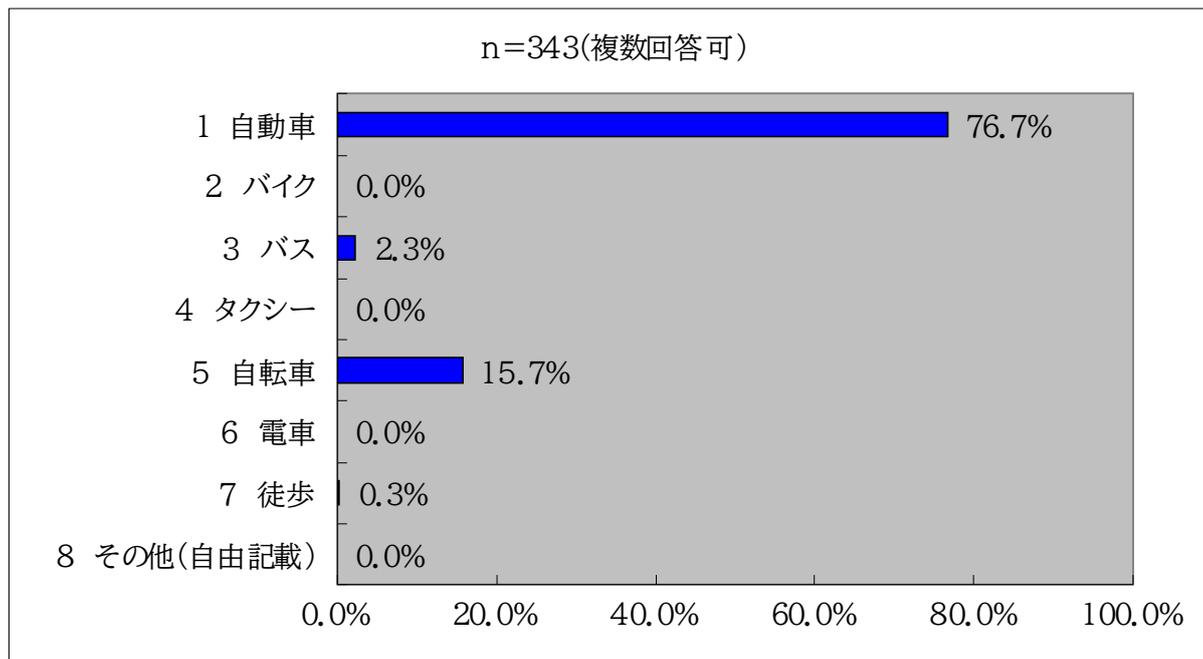
問2 県立美術館を訪れたことがありますか。(回答数は1つ)



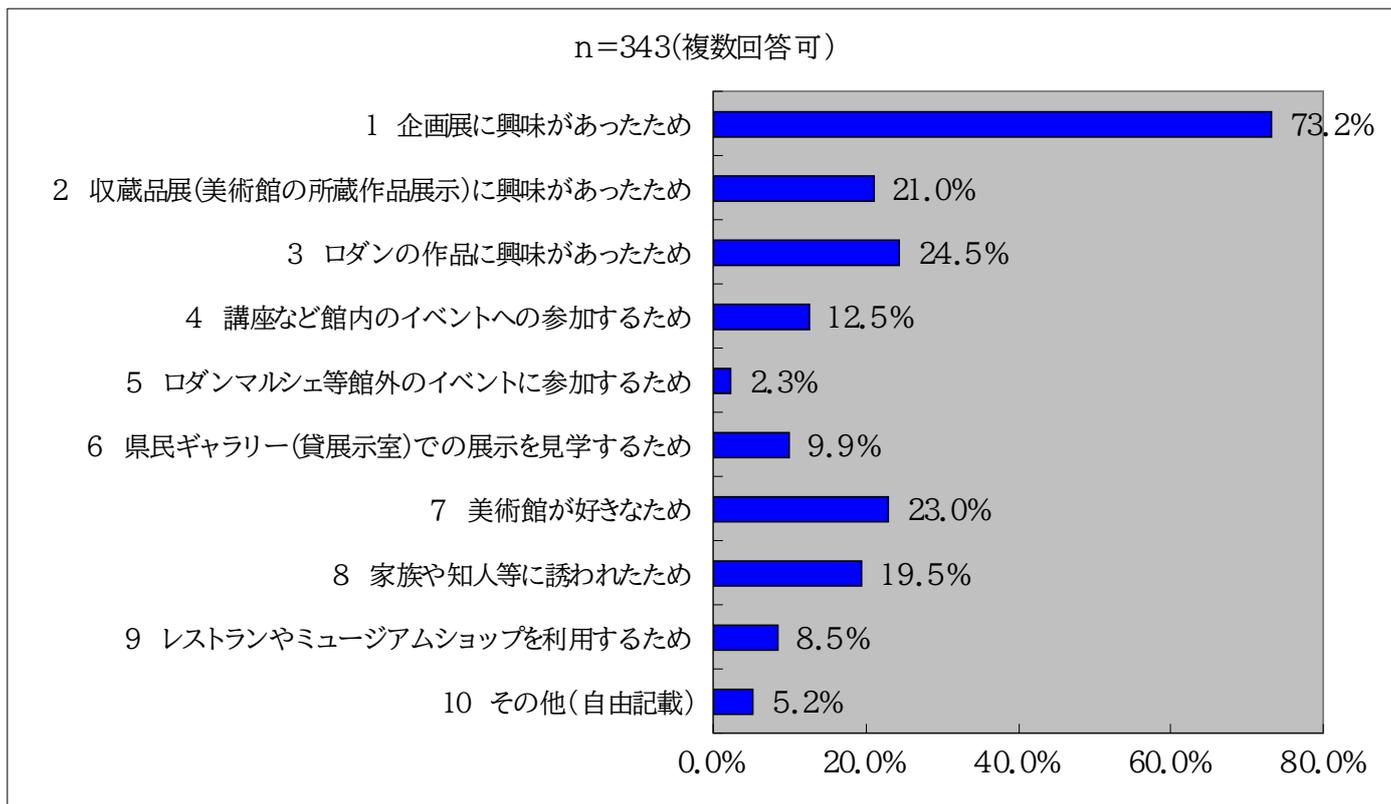
問2-2 問2で「はい」を選択した方に伺います。訪れた回数を教えてください。(回答数は1つ)



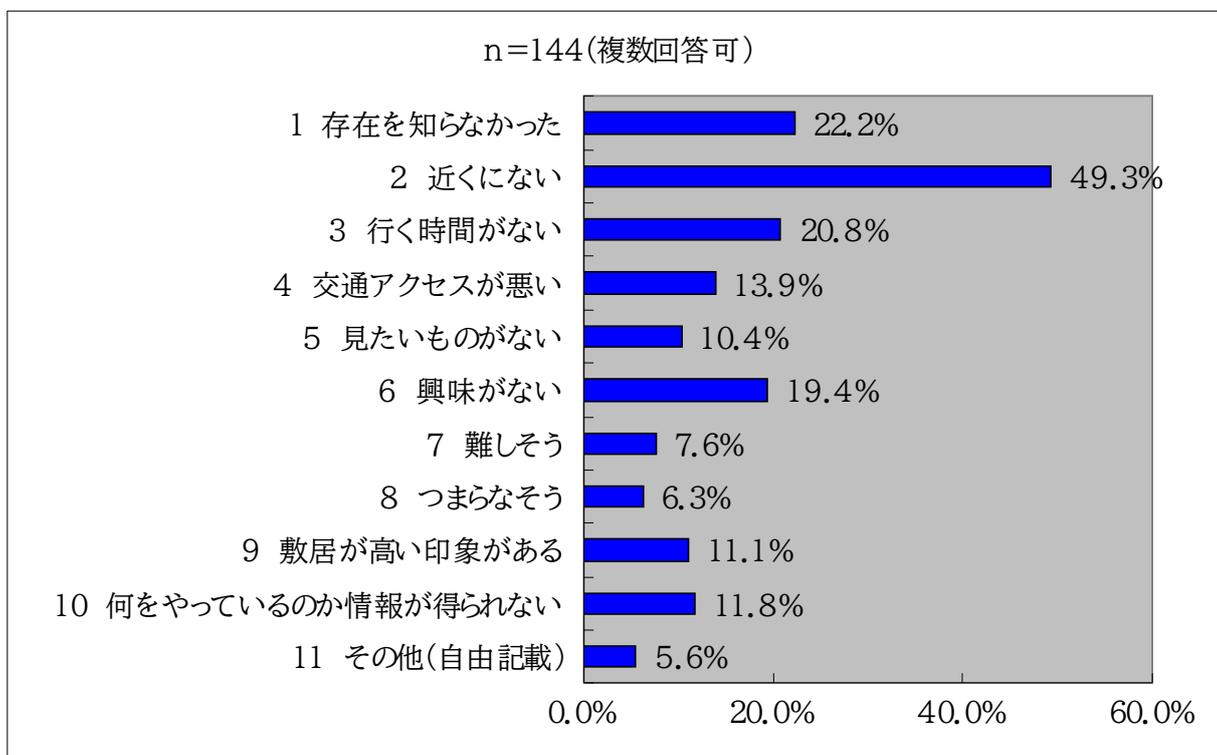
問2-3 問2で「はい」を選択した方に伺います。交通手段を教えてください。(複数回答可)



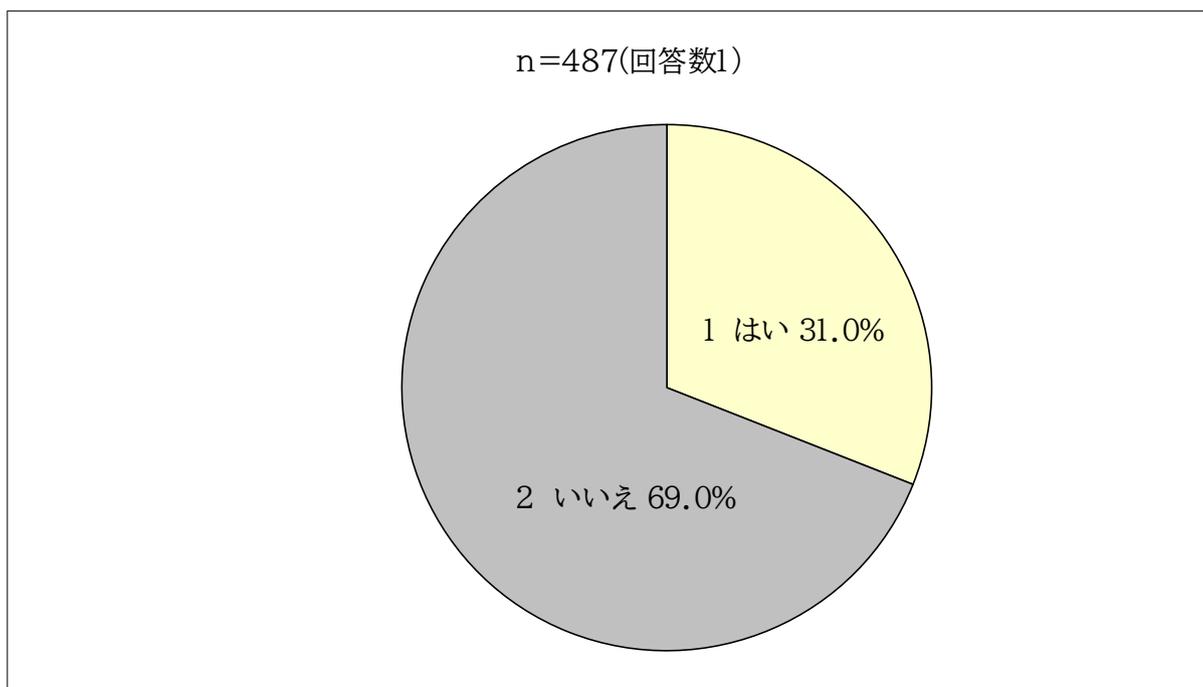
問2-4 問2で「はい」を選択した方に伺います。当館に訪問する際の目的を教えてください。(複数回答可)



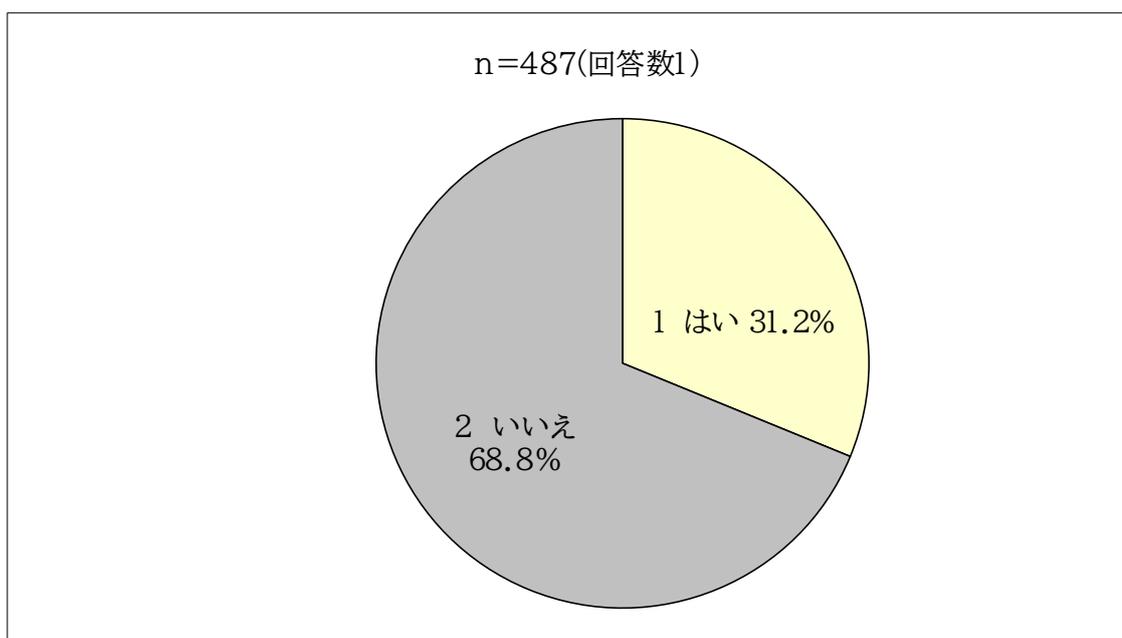
問2-5 問2で「いいえ」を選択した方に伺います。「行ったことがない」理由を教えてください。(複数回答可)



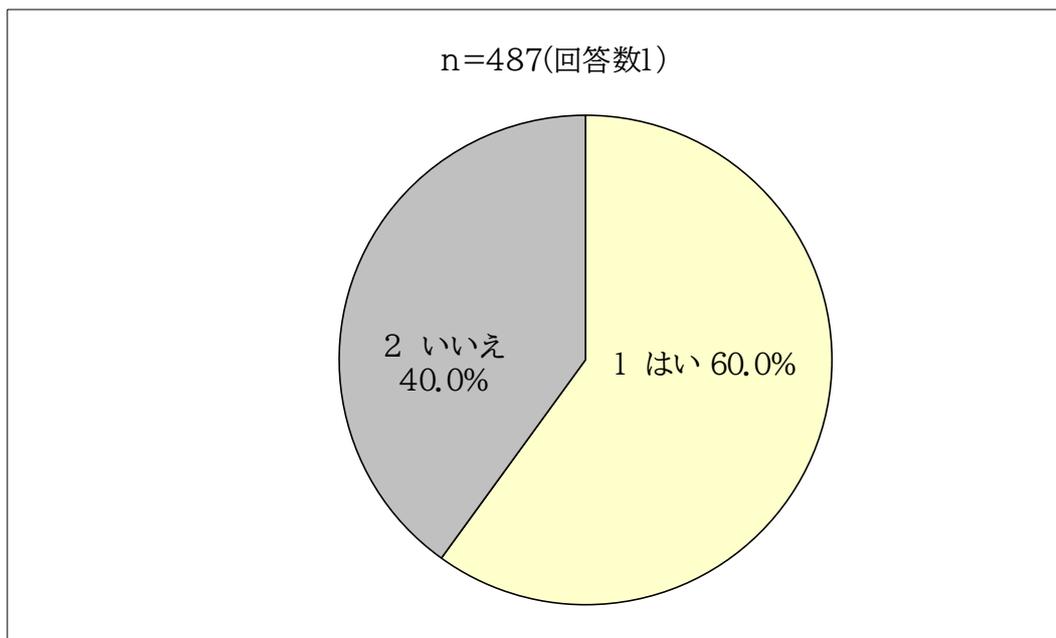
問3 伊藤若冲《樹花鳥獣図屏風》の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



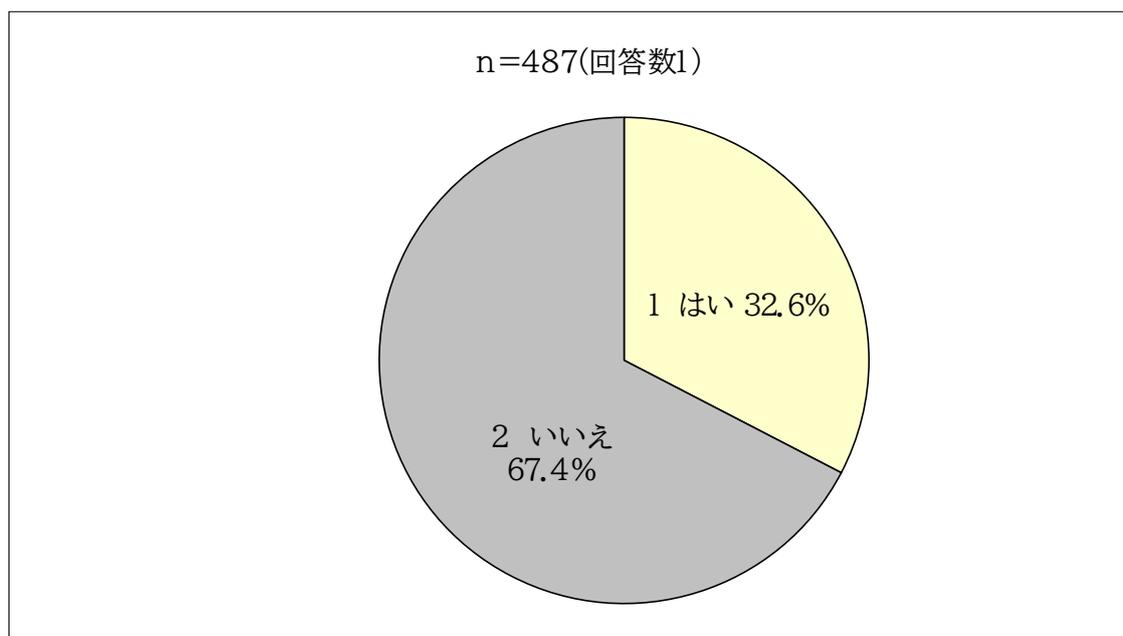
問4 横山大観《群青富士》の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



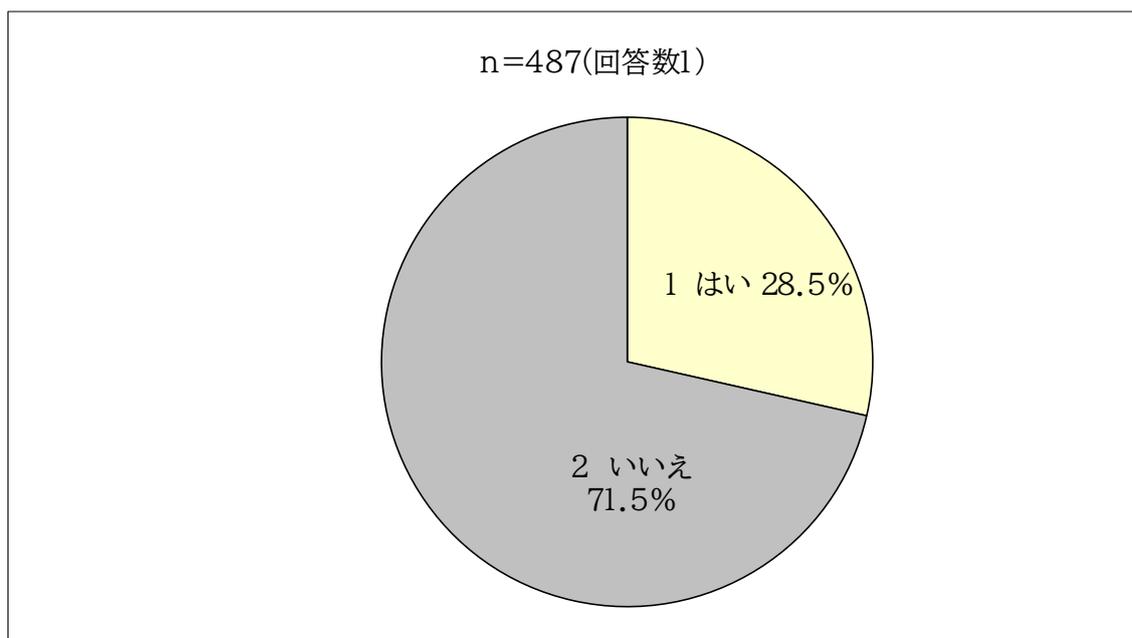
問5 オーギュスト・ロダン《地獄の門》の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



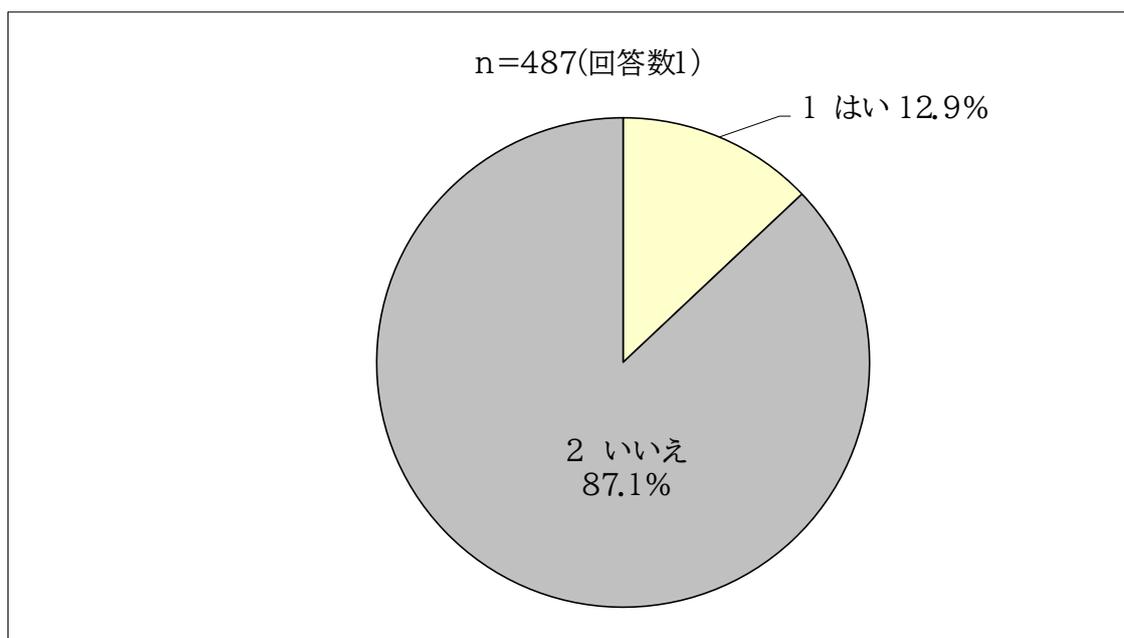
問6 クロード・モネの作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



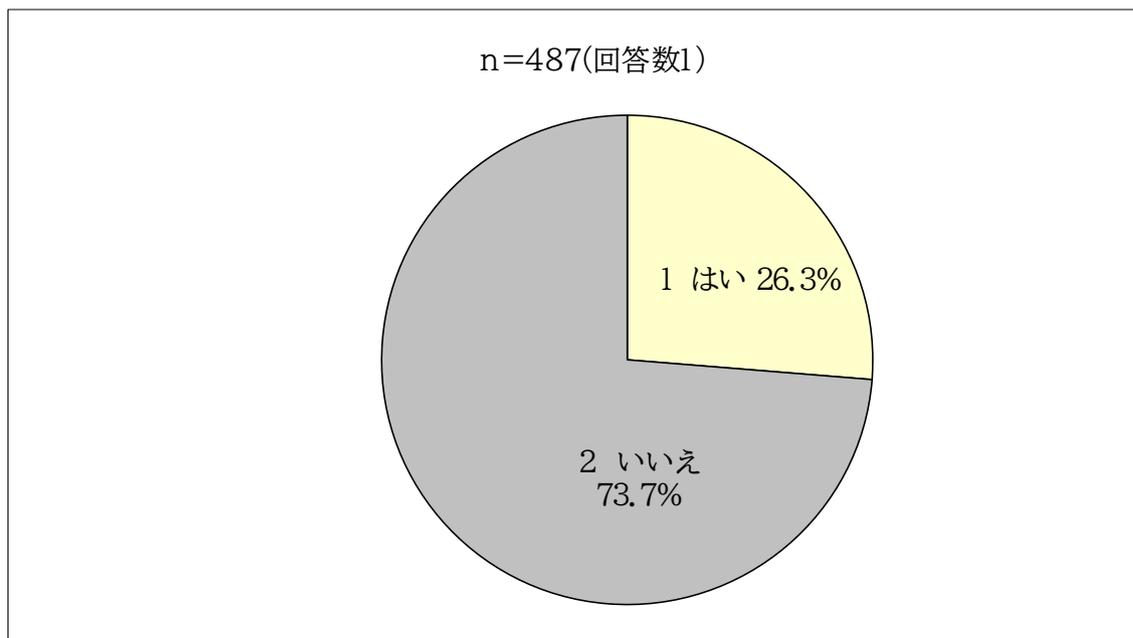
問7 狩野派の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



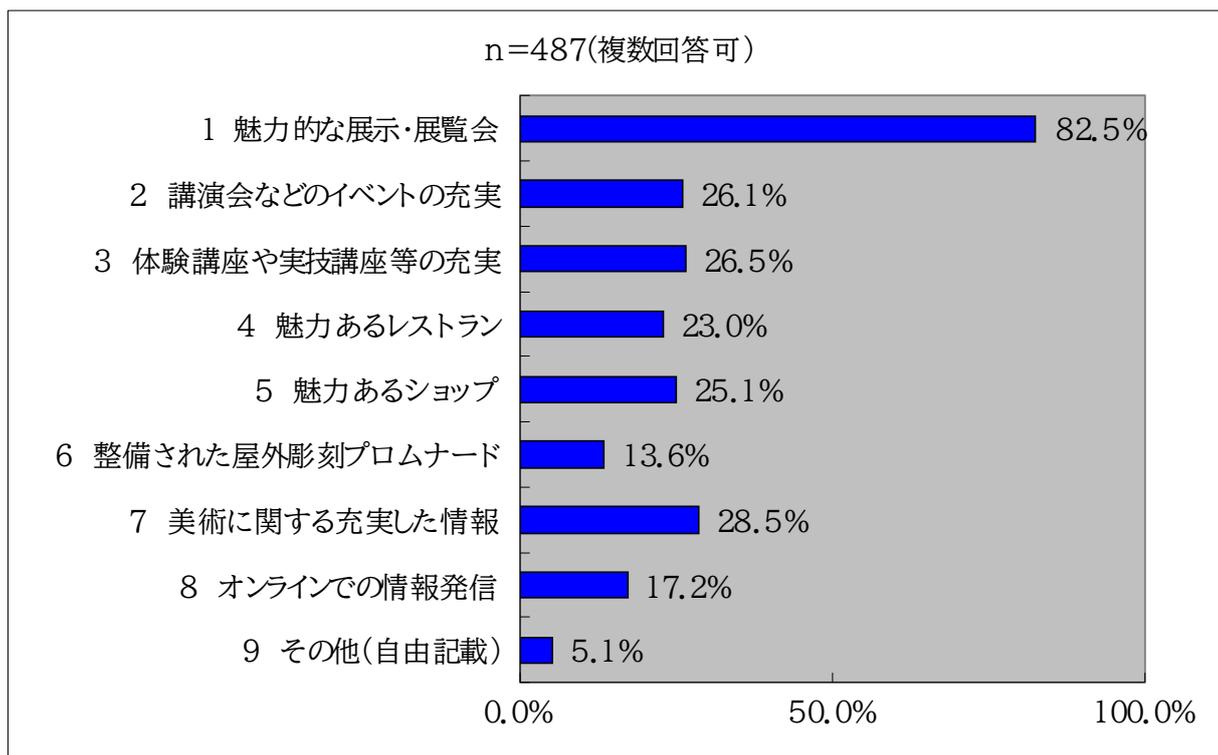
問8 石田徹也の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



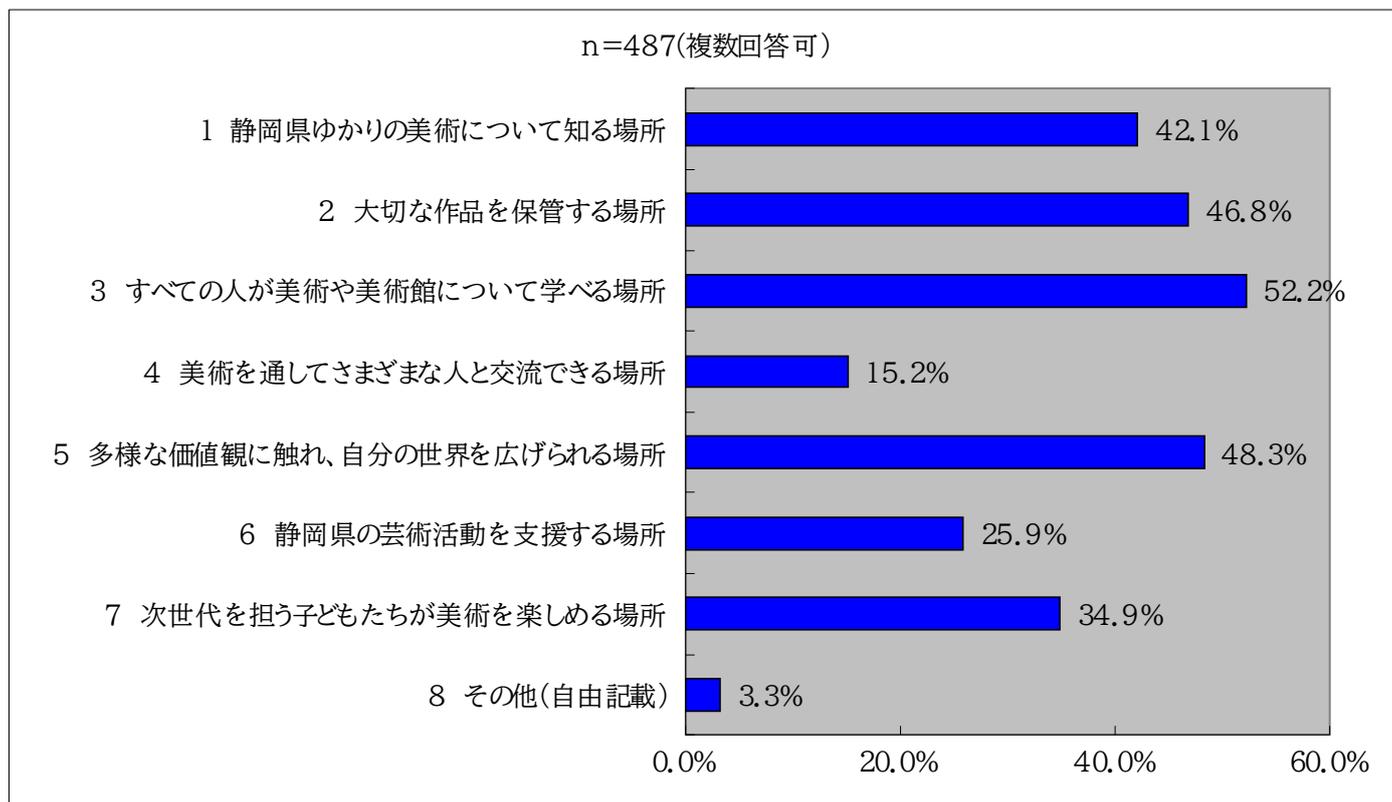
問9 草間彌生の作品が県立美術館にあることを知っていますか。(回答数は1つ)



問10 県立美術館に期待するものは何ですか。(複数回答可)



問 11 県立美術館に期待する役割は何ですか。(複数回答可)



担当課 静岡県スポーツ・文化観光部県立美術館

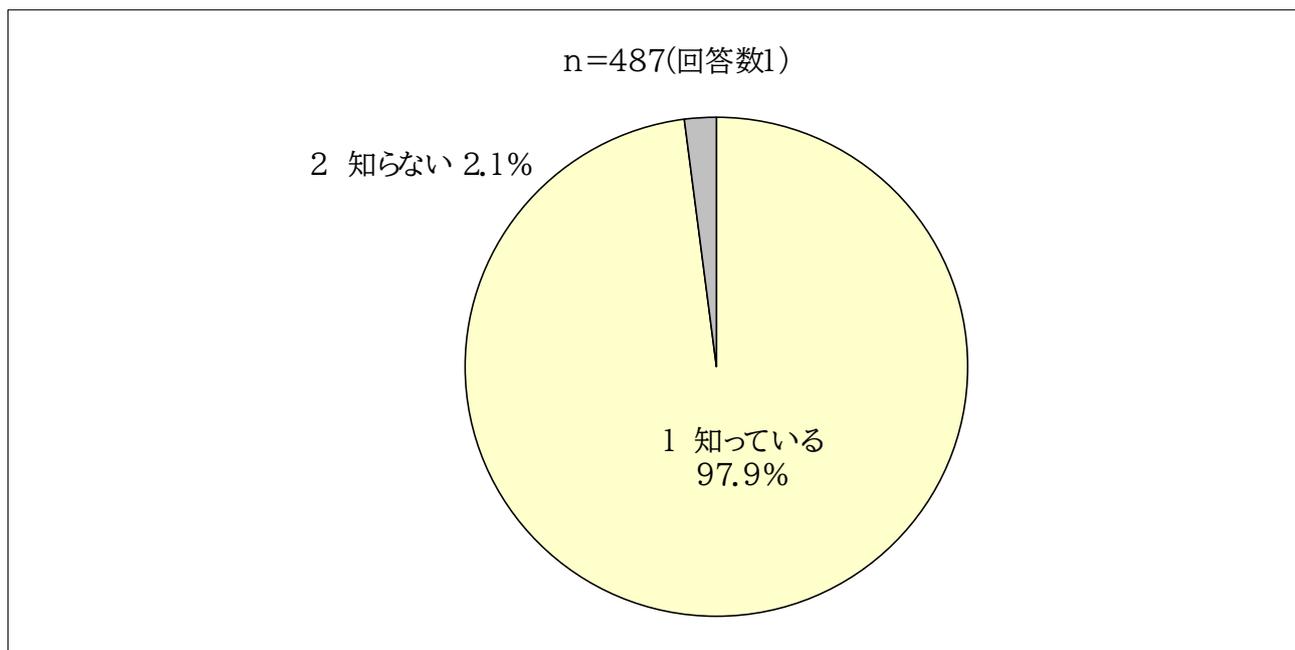
TEL 054-263-5755

FAX 054-263-5767

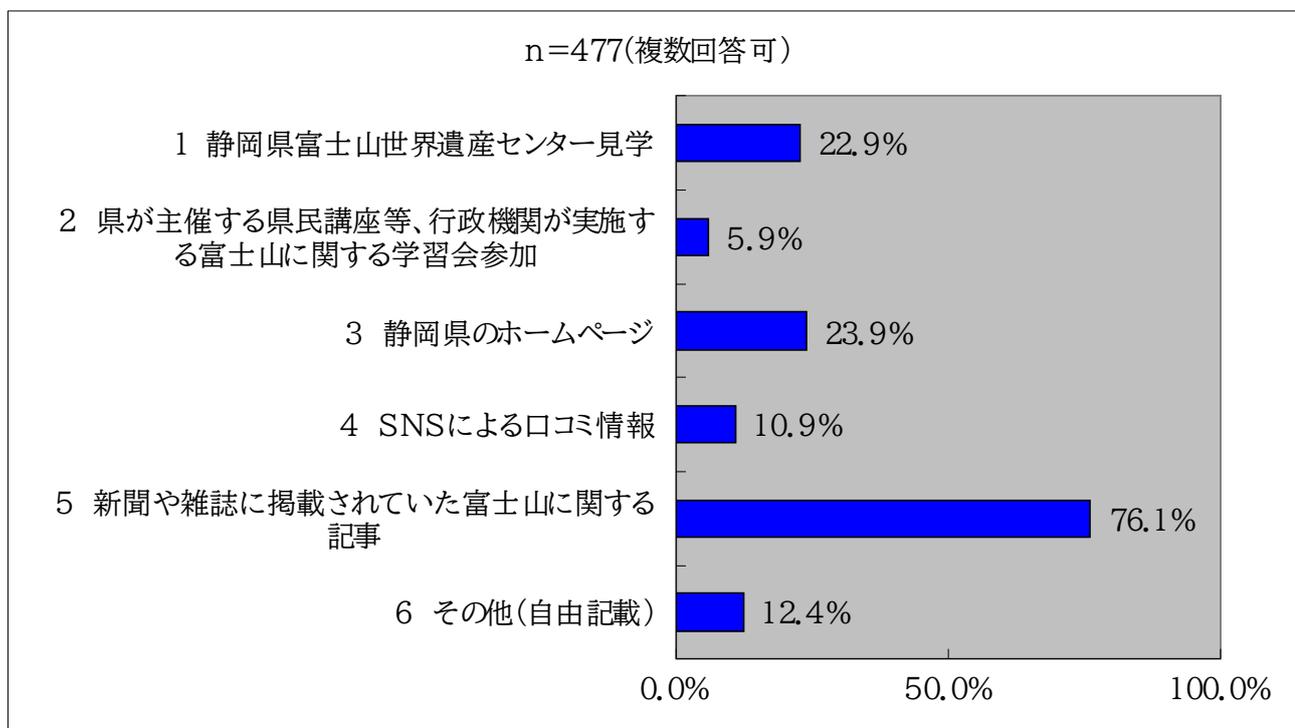
メール soumuPMA-shizuoka@pref.shizuoka.lg.jp

○県内世界遺産に関するアンケート

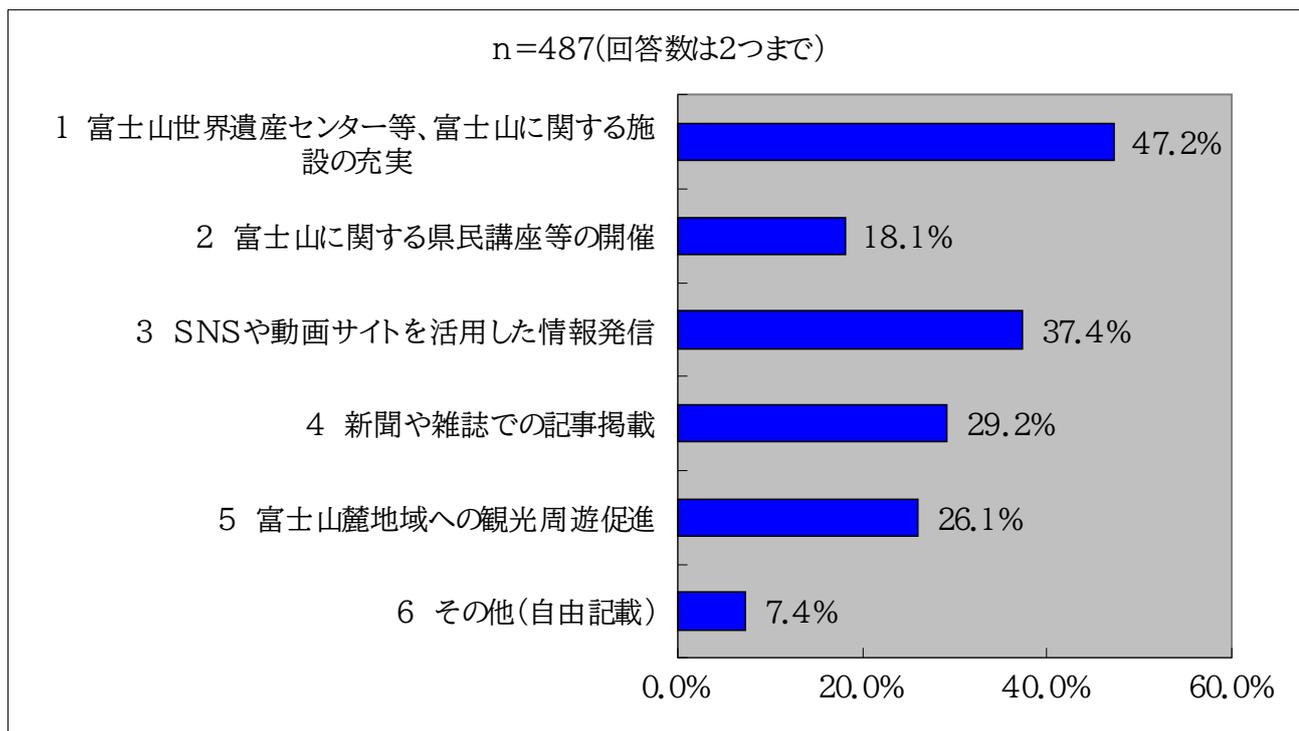
問1 富士山は平成 25 年に世界文化遺産に登録されました。あなたは、富士山が世界文化遺産として登録されていることを知っていますか。(回答数は1つ)



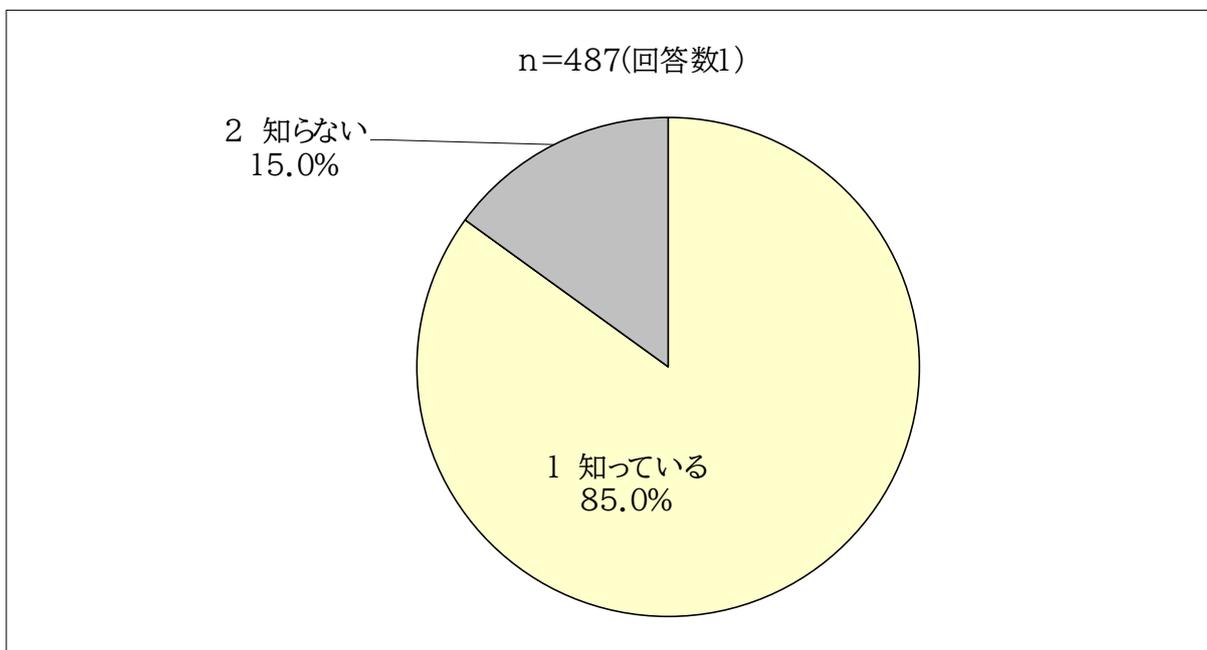
問1-2 問1で選択肢1を選択された方に伺います。富士山が世界文化遺産であることを知ったきっかけは何ですか。また、富士山について学んだことがある場合はどこですか。(複数回答可)



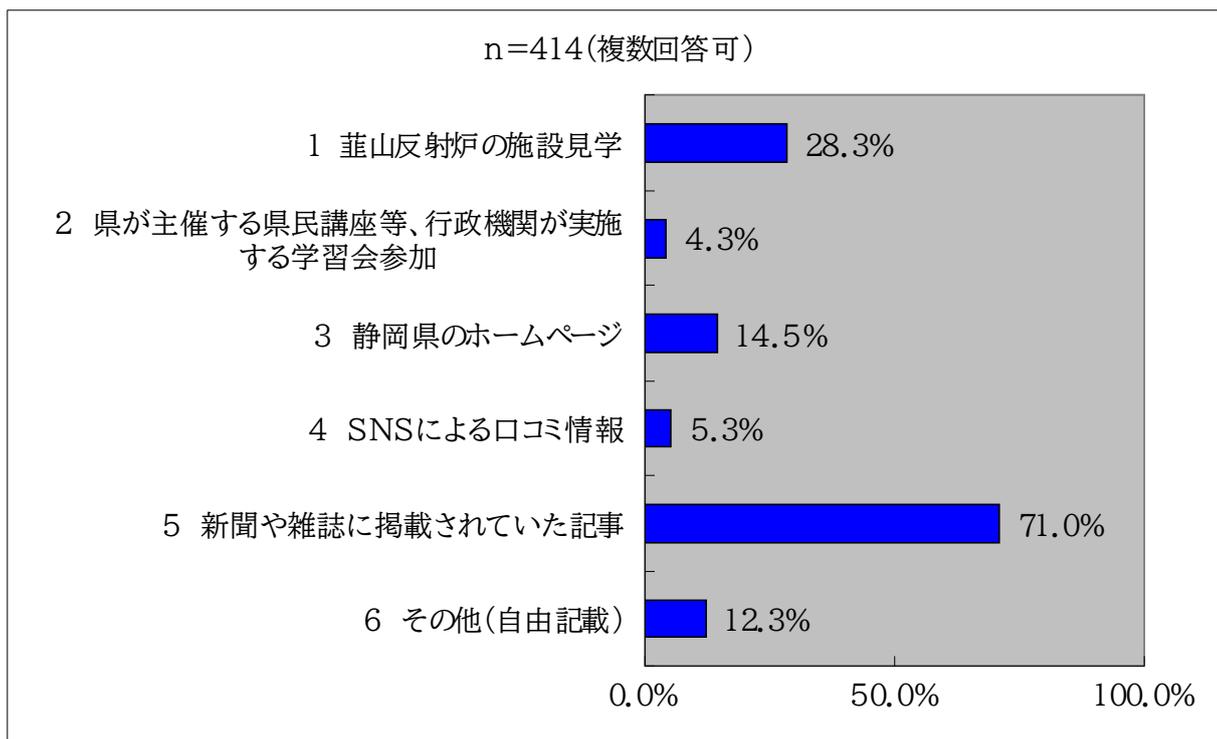
問2 富士山は、「信仰の対象」と「芸術の源泉」という2つの顕著な普遍的価値が認められ、世界文化遺産に登録されました。それらの顕著な普遍的価値を広く知ってもらい、次世代に引継いでいくためには、何が効果的であると考えますか。(回答数は2つまで)



問3 韮山反射炉が世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産であることを知っていますか。(回答数は1つ)



問3-2 問3で選択肢1を選択された方に伺います。韮山反射炉が世界文化遺産の構成資産であることを知ったきっかけは何ですか。(複数回答可)



担当課 静岡県スポーツ・文化観光部文化局富士山世界遺産課

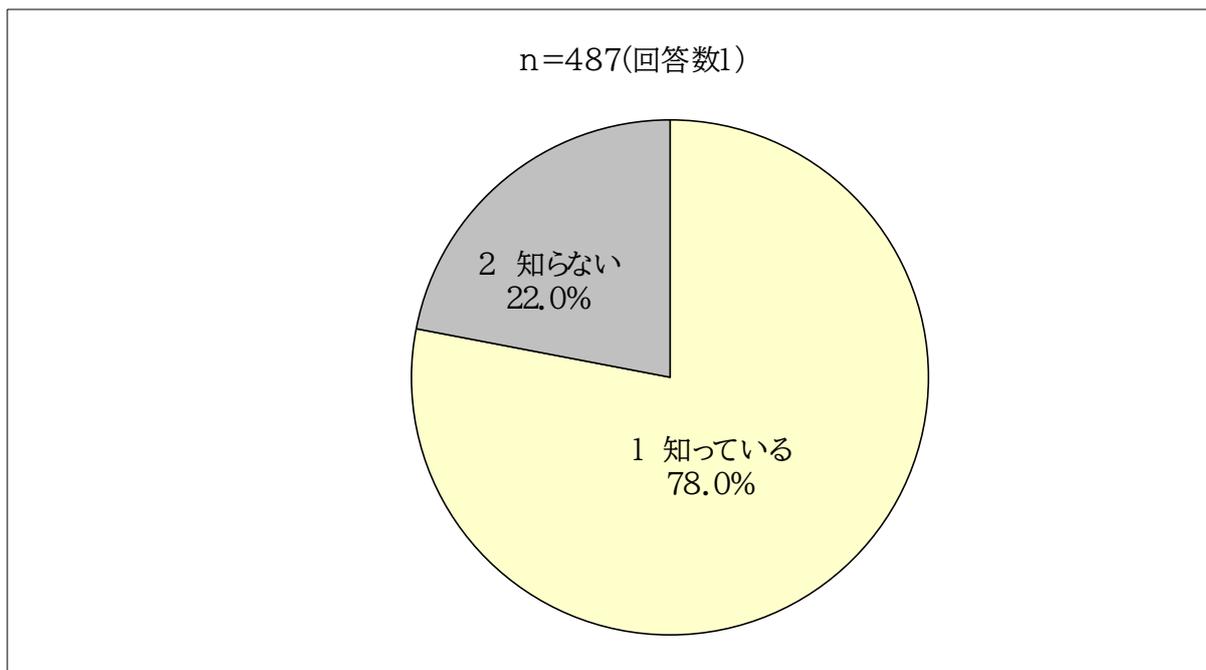
TEL 054-221-3746

FAX 054-221-3757

メール sekai@pref.shizuoka.lg.jp

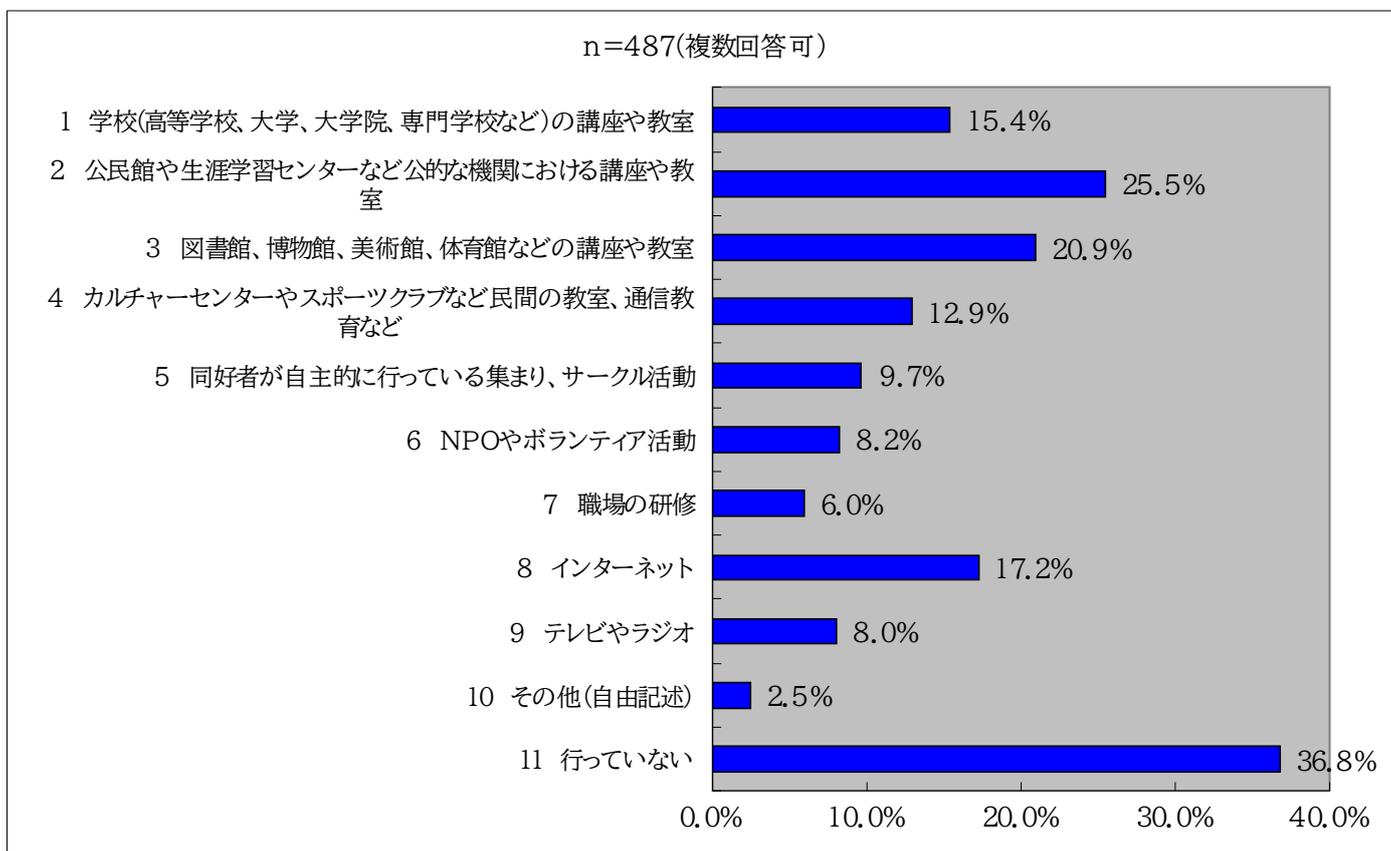
○静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」に関するアンケート

問1 あなたは生涯学習を知っていますか？(回答数は1つ)

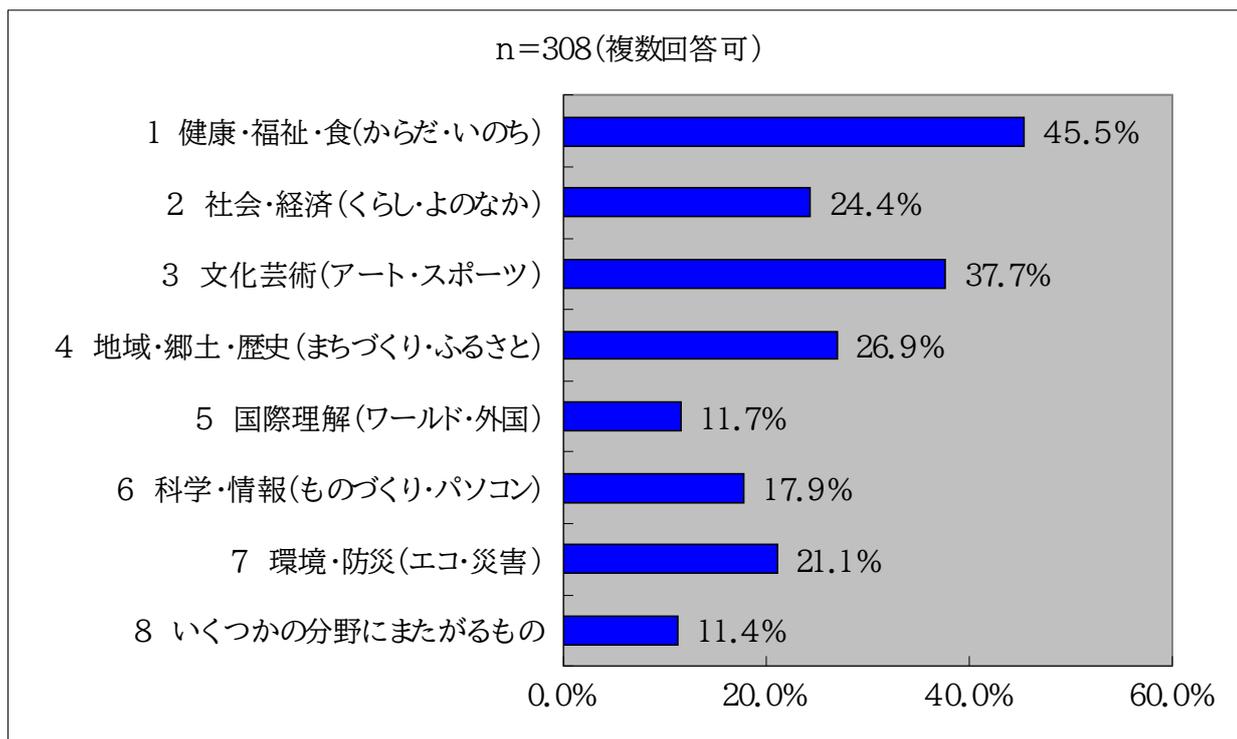


問2 この1年間でどのような場所や形態で※生涯学習を行いましたか？(複数回答可)

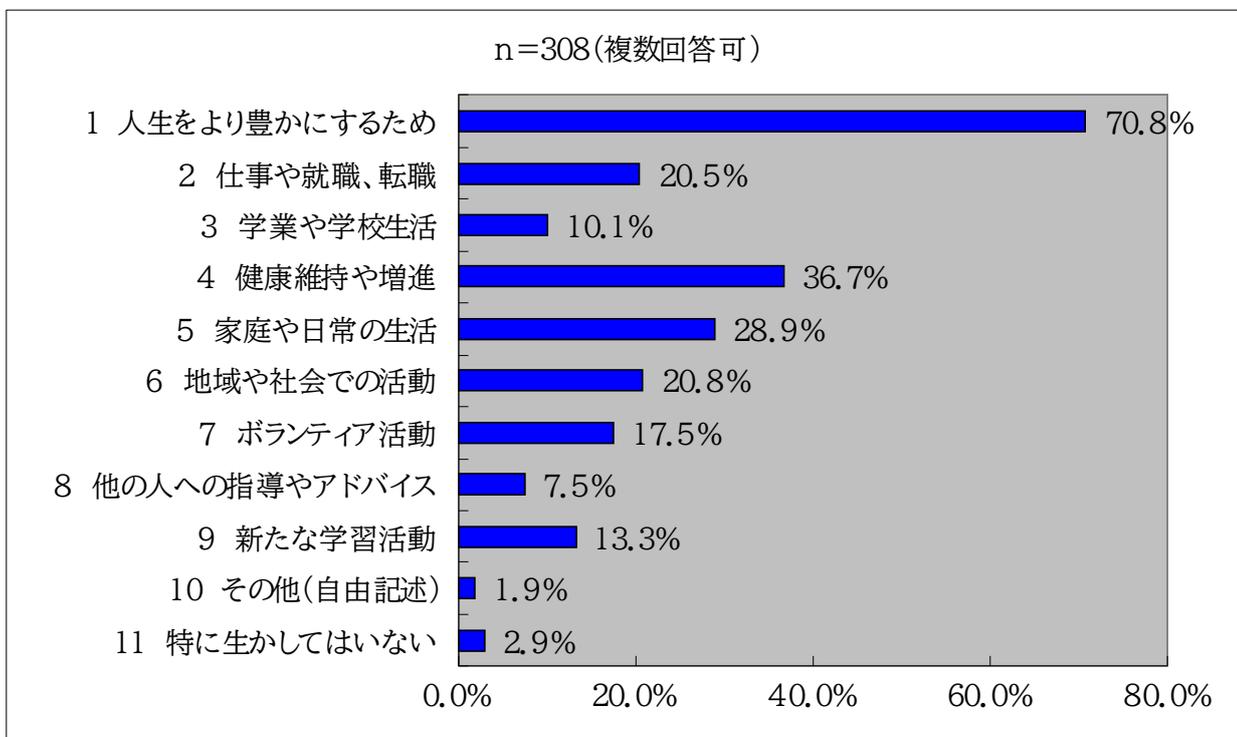
※生涯学習とは、一般には人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行う学習(文部科学省 HP 令和4年度文部科学白書 第3章生涯学習社会の実現より引用)



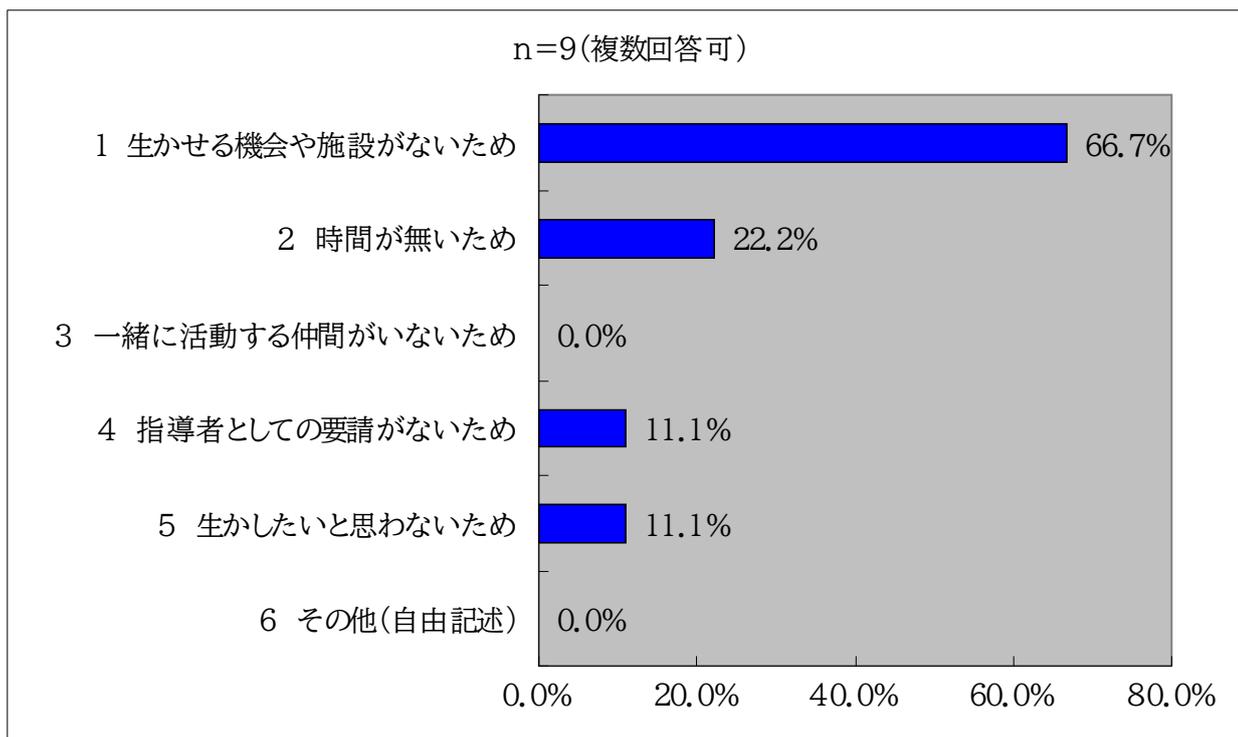
問2-2 問2で選択肢1～選択肢10を選択された方に伺います。あなたがこの1年に行った生涯学習の分野はどのようなものですか。(複数回答可)



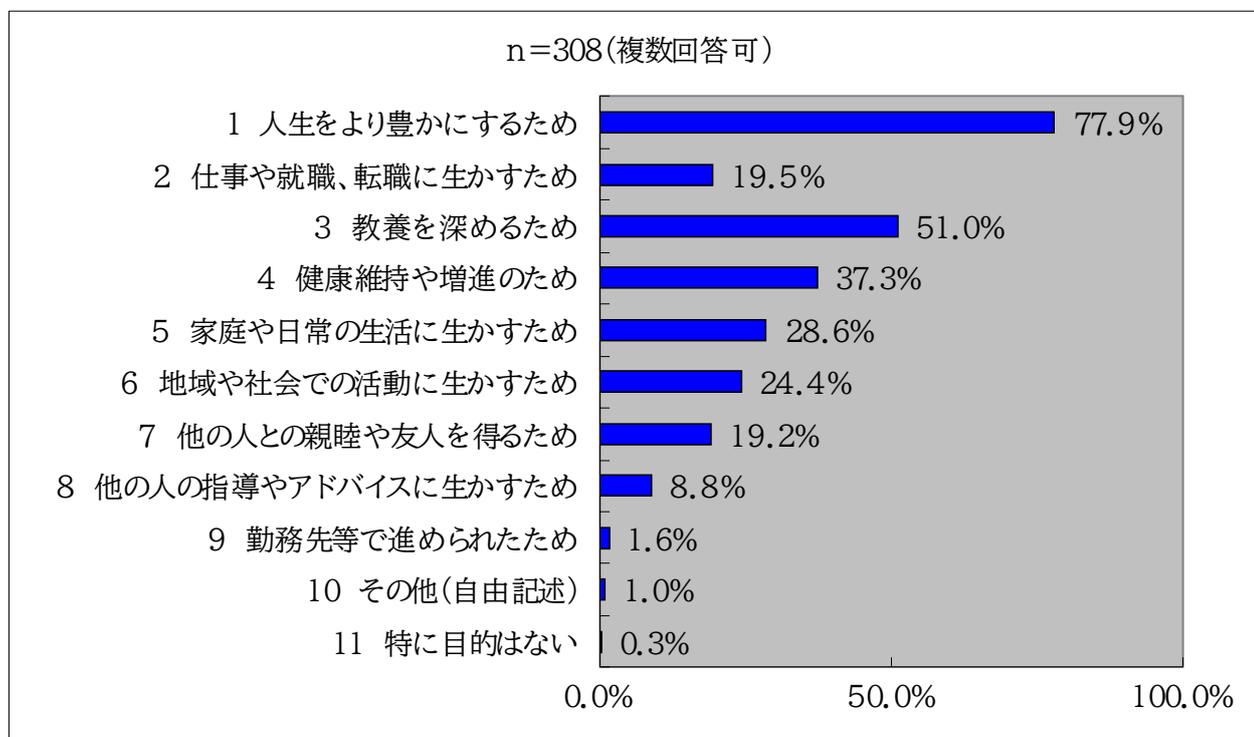
問2-3 問2で選択肢1～選択肢10を選択された方に伺います。学習した成果をどのように生かしていますか。(複数回答可)



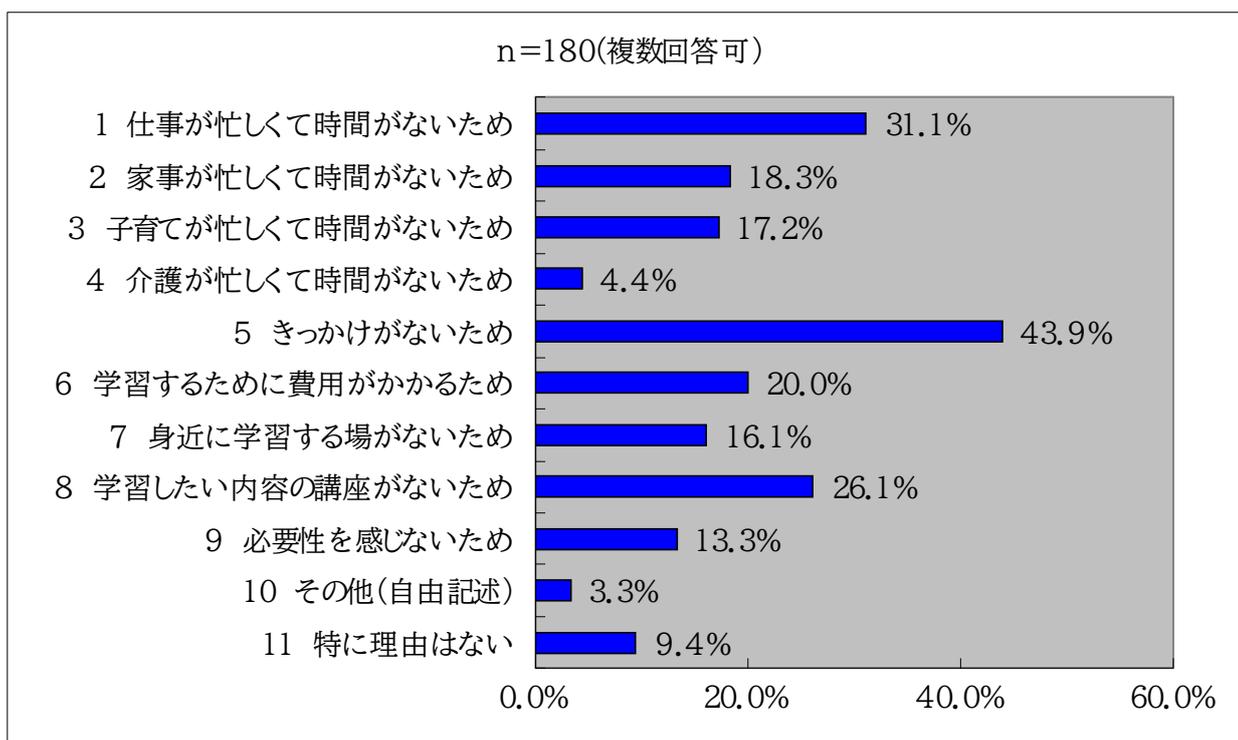
問2-3-2 問2-3で選択肢 11 を選択された方に伺います。生かしていない理由は何ですか。(複数回答可)



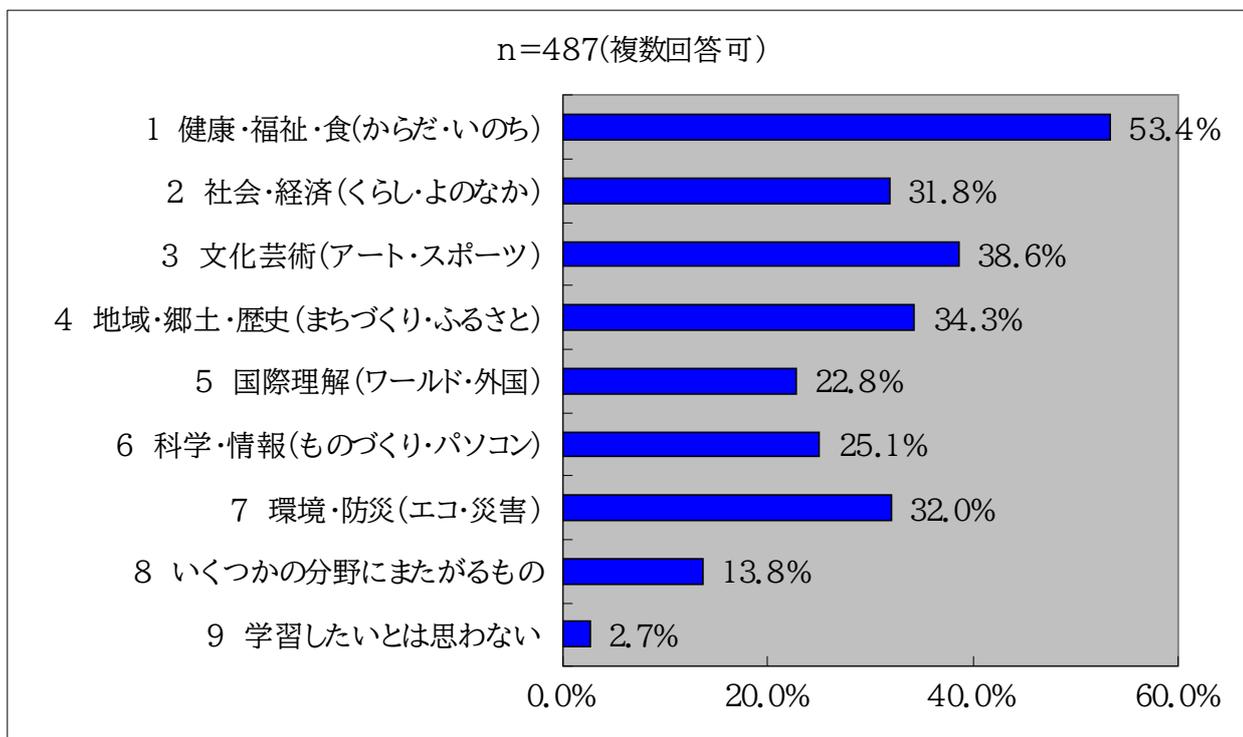
問2-4 問2で選択肢1~選択肢 10 を選択された方に伺います。あなたが生涯学習をする目的は何ですか。(複数回答可)



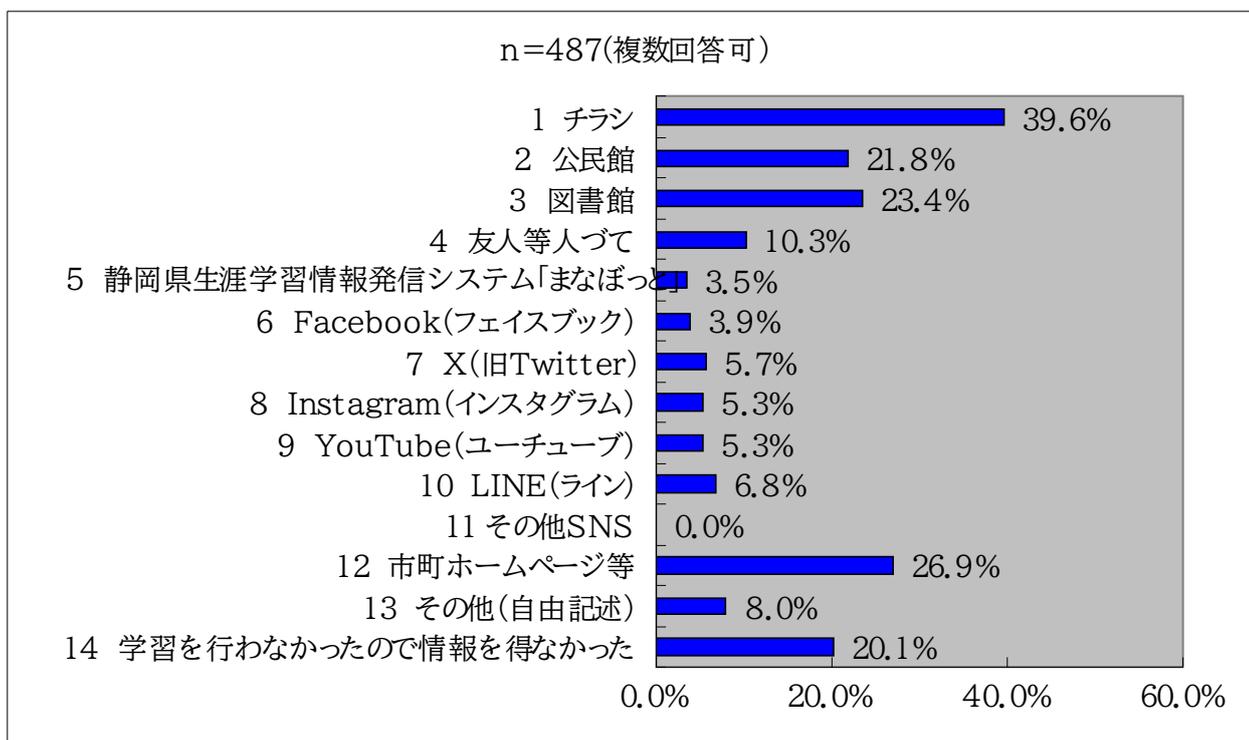
問2-5 問2で選択肢 11 を選択された方に伺います。行わなかった理由は何ですか？(複数回答可)



問3 これから生涯学習をするとすれば、どの分野を学習したいですか。(複数回答可)



問4 生涯学習に関する情報をどのように得ましたか。(複数回答可)

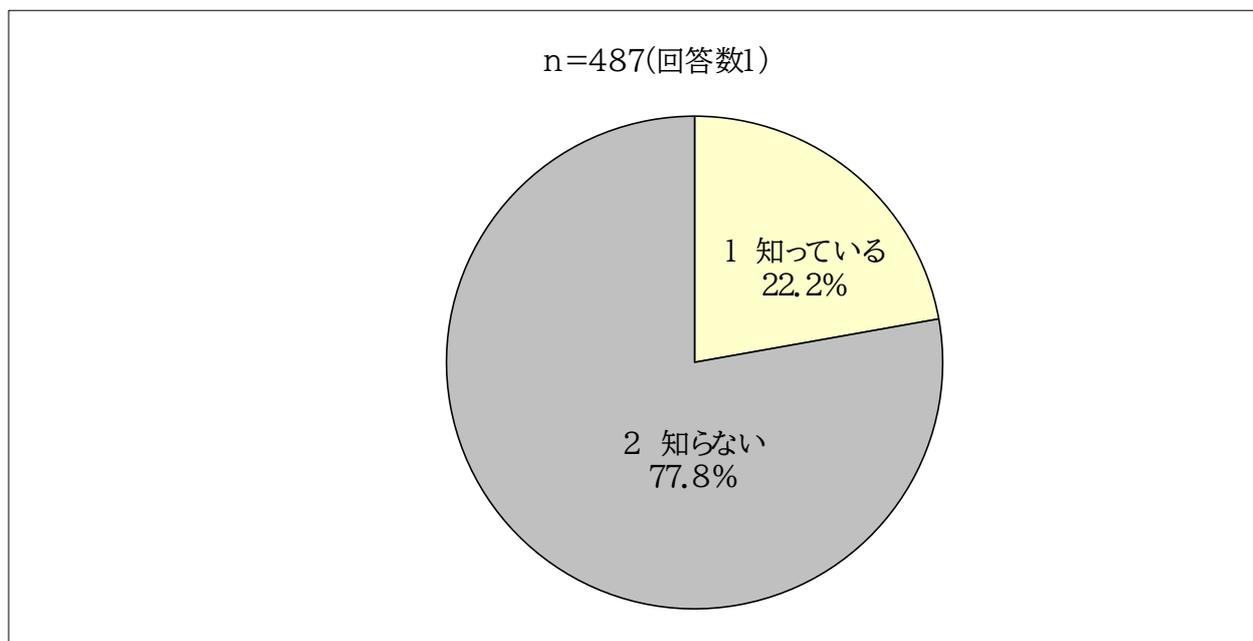


問5 「しずおか県民カレッジ」を知っていますか。(回答数は1つ)

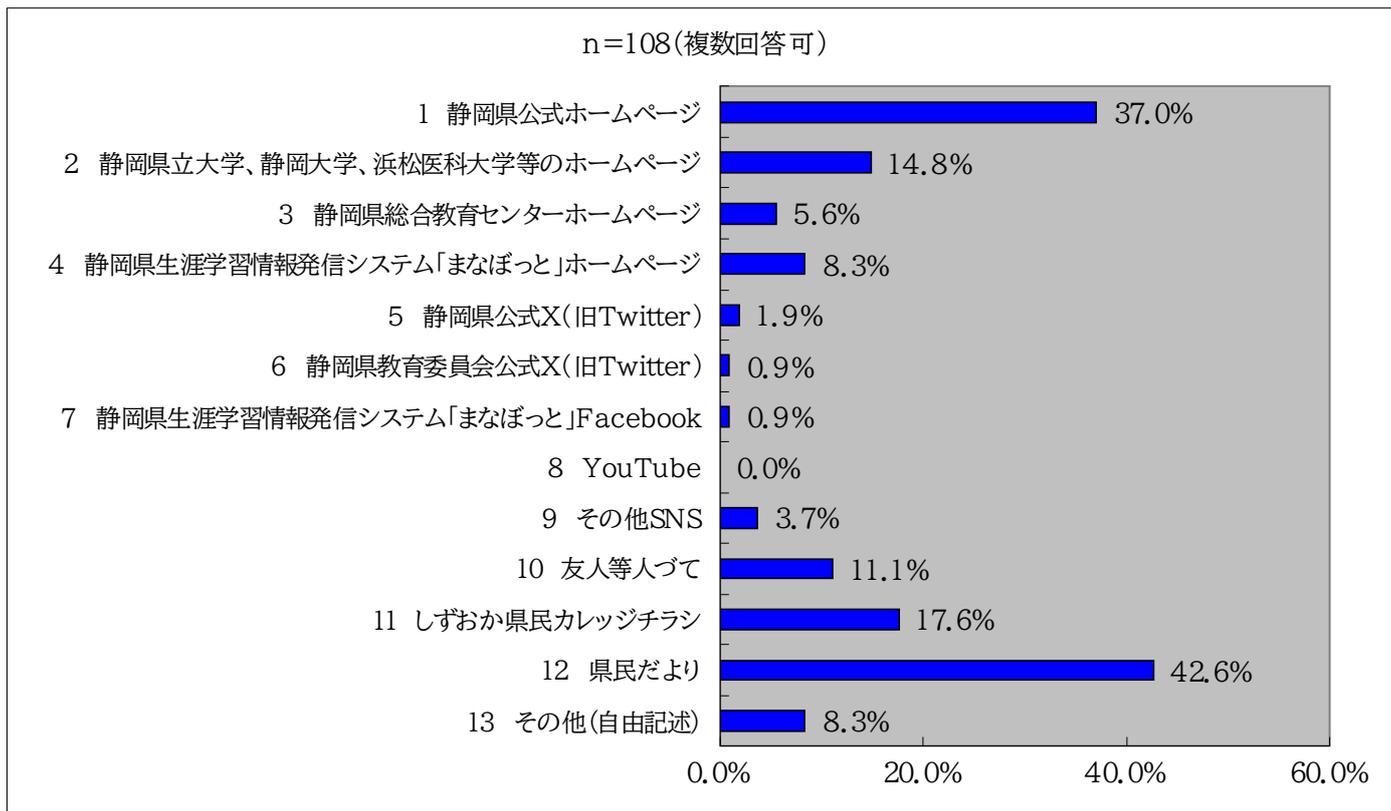
【「しずおか県民カレッジ」とは】県教育委員会では平成8年度に「しずおか県民カレッジ(学長:静岡県知事、副学長:静岡県教育委員会教育長)」を開設し、県民の皆さんの学習支援をしています。

「しずおか県民カレッジ」では、市町、大学、高等学校、専修学校、各種学校、公民館、民間教育事業団体、NPOなどが実施する社会教育関係講座と連携し、県民の皆様に様々な学習機会を提供しています。講座修了生には、取得単位により、学習実績に応じて、ふるさと学士等の称号が授与されます。

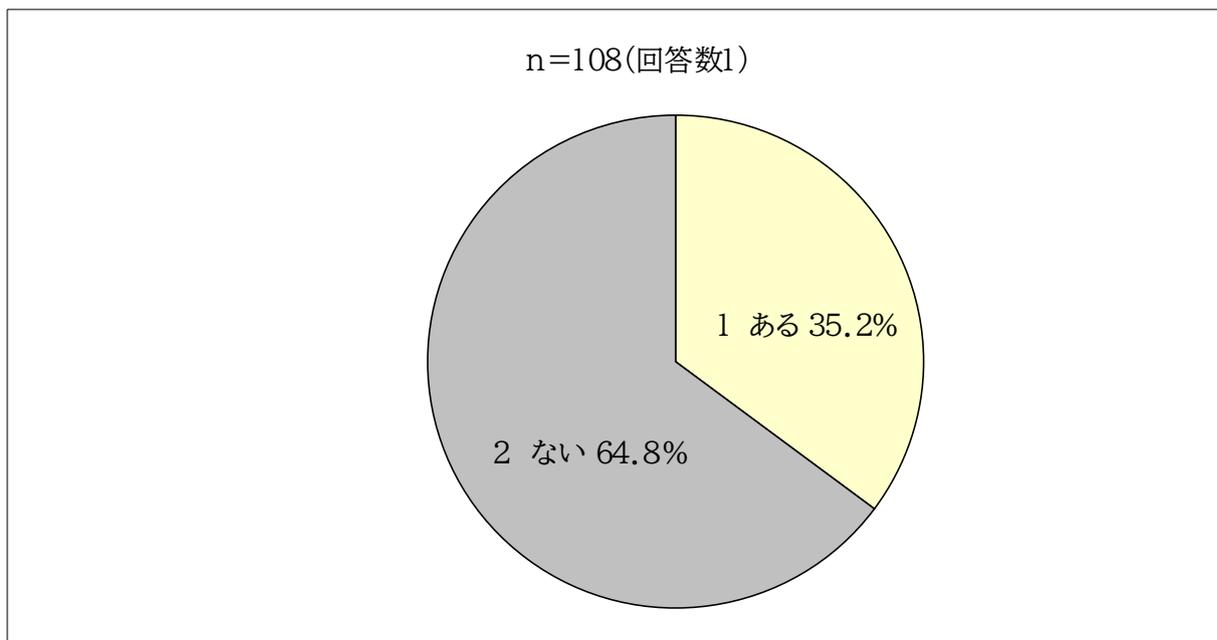
また、「静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」」でしずおか県民カレッジ対象講座を検索できます。



問5-2 問5で、選択肢1を選択された方に伺います。「しずおか県民カレッジ」をどこで知りましたか。
(複数回答可)



問5-3 問5で、選択肢1を選択された方に伺います。「しずおか県民カレッジ」対象講座を受講したことはありますか。(回答数は1つ)

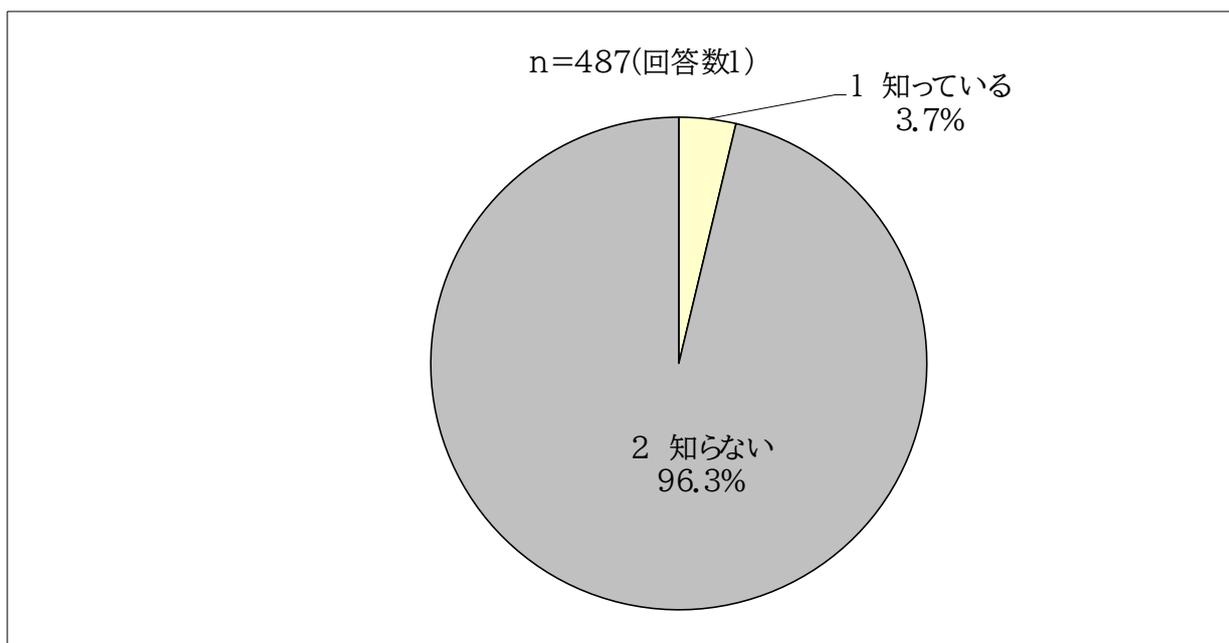


問6 「ゆうゆうポイントラリー」を知っていますか。(回答数は1つ)

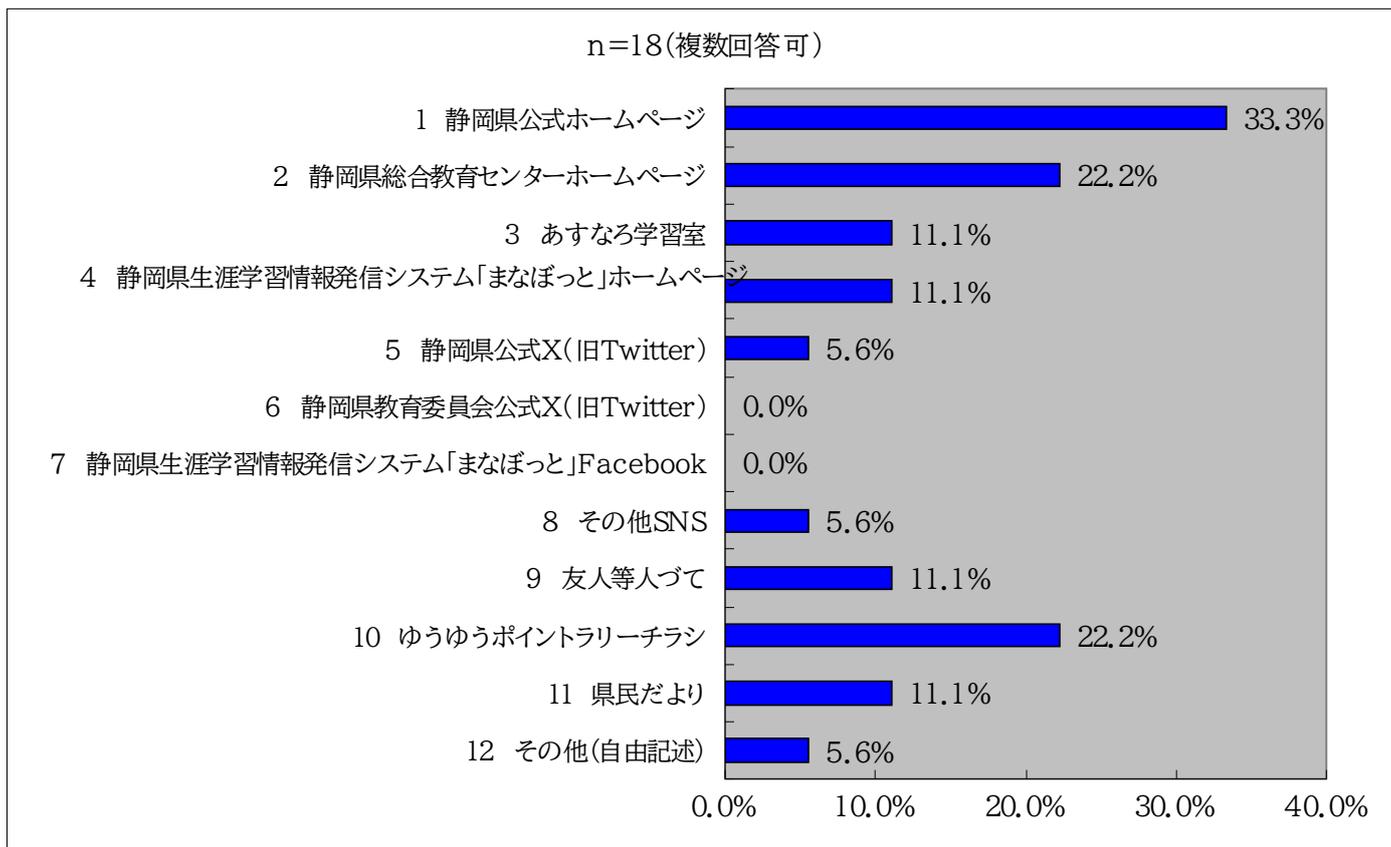
【「ゆうゆうポイントラリー」とは】

県教育委員会では、子どもたちの様々な学習ニーズに応え、学校外でも子どもたちの「生きる力」を育て「確かな学力」を身に付ける学習機会を一層充実させる観点から、「ゆうゆうポイントラリー」を実施しています。NPO・企業・大学・県・市町等が実施するゆうゆうポイントラリー対象講座や行事に参加した児童・生徒には、ゆうゆうポイントが付与され、一人一人の学習履歴として蓄積され、一定のポイントを蓄積した人には認定証を発行し、お送りしています。

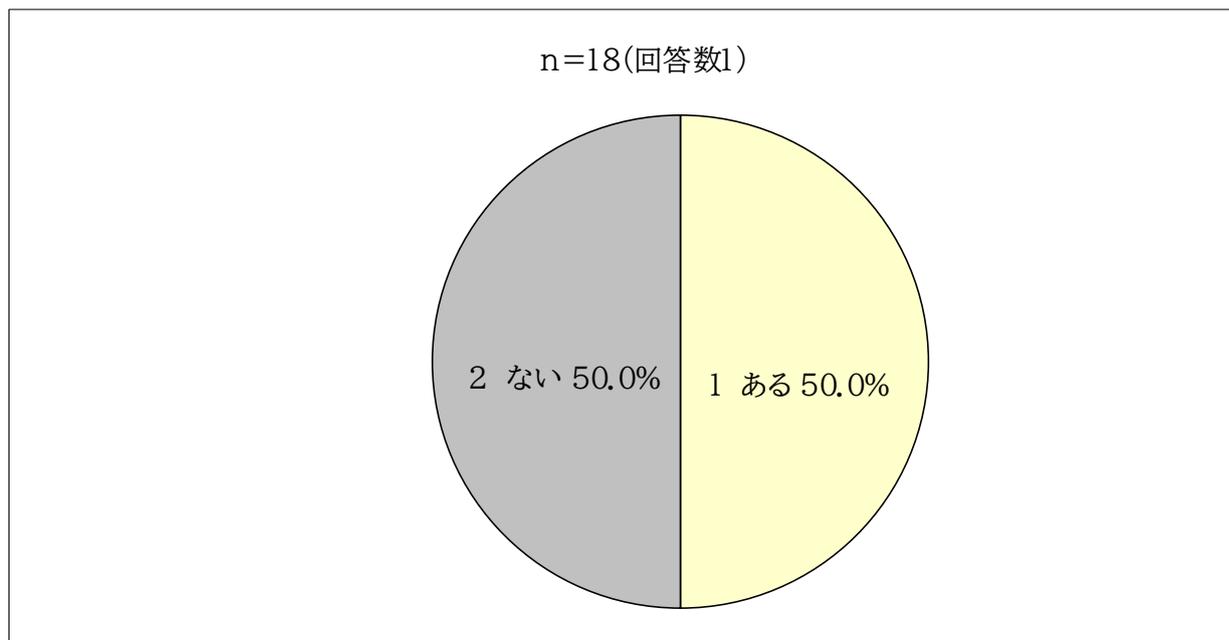
また、「静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」」でゆうゆうポイントラリー対象講座を検索できます。



問6-2 問6で、選択肢1を選択された方に伺います。「ゆうゆうポイントラリー」をどこで知りましたか。
(複数回答可)



問6-3 問6で、選択肢1を選択された方に伺います。「ゆうゆうポイントラリー」対象講座に参加したことはありますか。(回答数は1つ)



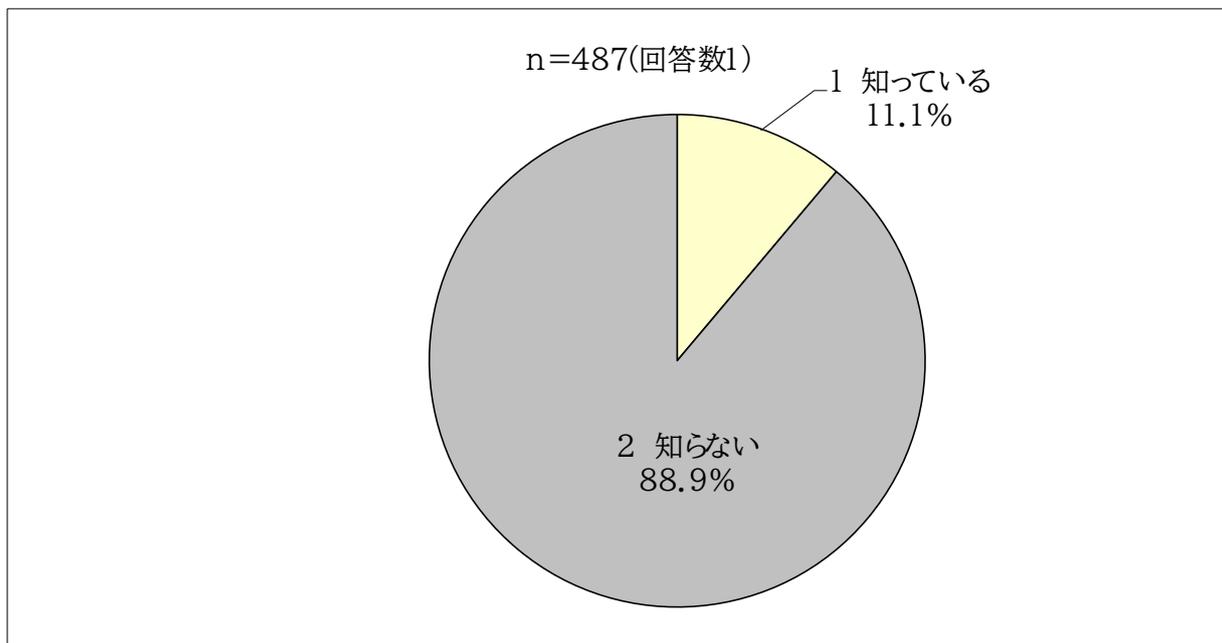
問7 静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」(以下「まなぼっと」という。)を知っていますか。(回答数は1つ)

【静岡県生涯学習情報発信システム「まなぼっと」】

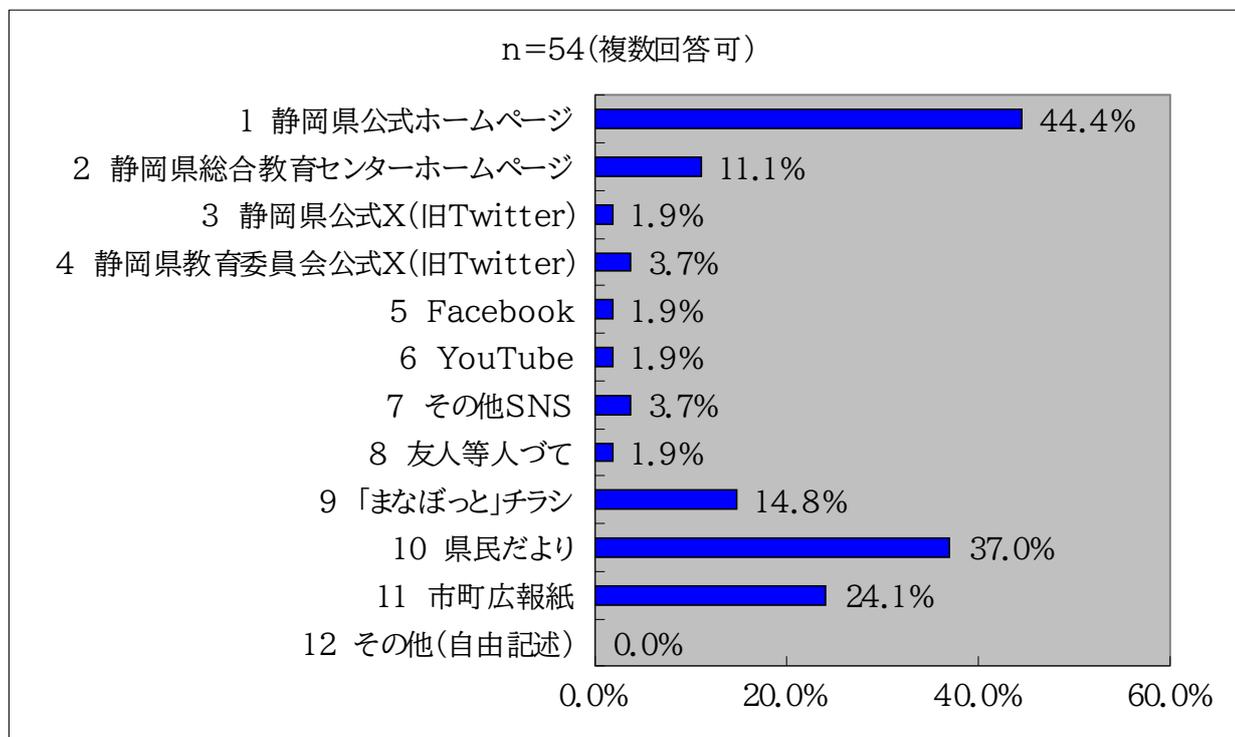
詳しい情報につきましては、ホームページを御覧ください。

<ホームページ>

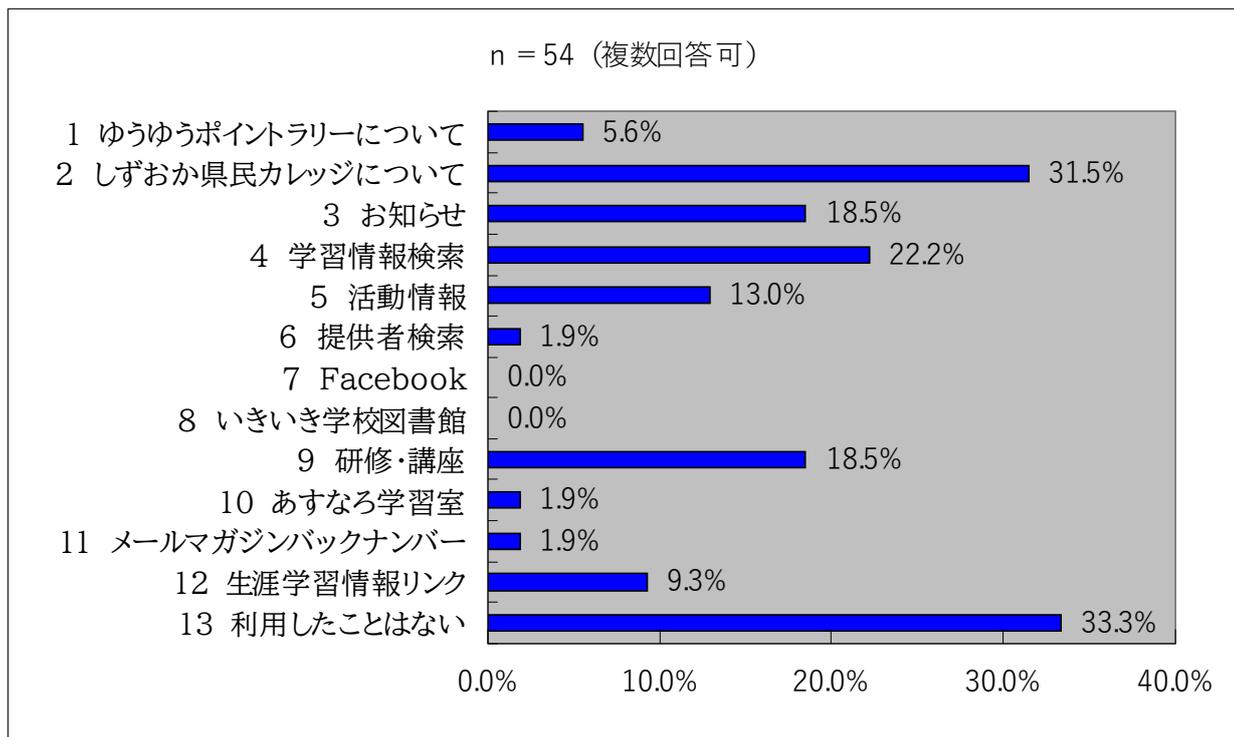
<https://www.manabi.pref.shizuoka.jp/>



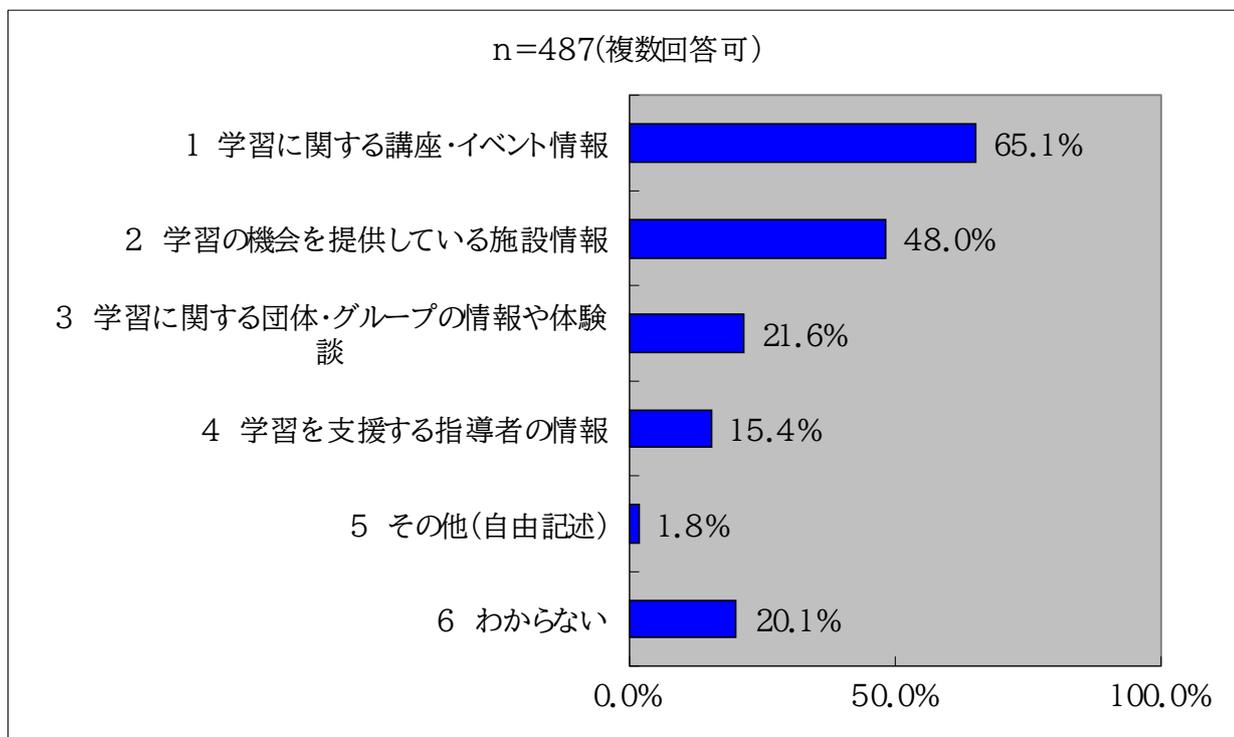
問7-2 問7で、選択肢1を選択された方に伺います。「まなぼっと」をどこで知りましたか。(複数回答可)



問7-3 問7で、選択肢1を選択された方に伺います。「まなぼっと」の機能のうち、どの機能を利用したことがありますか。(複数回答可)



問8 「まなぼっと」において、どのような情報が充実していたら、学習に役立ちますか。(複数回答可)



問9 「まなぼっと」について、御意見がありましたら、御自由にお書きください(500 字以内)

担 当 静岡県総合教育センター 総務企画・ICT 推進課

電 話 0537-24-9715

FAX 0537-24-9707

メール sogokyouiku-soumuict@pref.shizuoka.lg.jp